

第2期 保健事業計画(データヘルス計画)

(第3期特定健康診査等実施計画)



中間評価

令和3年 3月

恩 納 村

中間評価報告書 目次

第1章 保健事業実施計画(データヘルス計画)の概要

- 1.保健事業実施計画(データヘルス計画)の基本的事項
 - 1)背景・目的
 - 2.中間評価
 - 1)中間評価の趣旨
 - 2)中間評価の方法

第2章 中長期目標、短期目標を踏まえた全体評価

- 1医療費の状況
2. 中間評価の結果
 - 1) 中長期目標・短期目標を踏まえた全体評価(アウトプット、アウトカム)

第3章 特定健診・特定保健指導の中間評価

- 1.特定健診受診率・特定保健指導実施率
- 2.特定健診の実施状況
3. 受診勧奨及び未受診者対策
- 4.特定保健指導の実施
 - 1)特定保健指導の対象者
 - 2)特定保健指導実施

第4章 保健事業の評価と課題

- 1.重症化予防の進捗状況.....
 - 1)糖尿病性腎症重症化予防.....
 - 2)虚血性心疾患重症化予防.....
 - 3)脳血管疾患重症化予防.....

第5章 中間評価、新たな課題を踏まえた目標値の見直し

- 1.肥満の解決に向けて
- 2.高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

中間評価まとめ

参考資料

第1章 保健事業実施計画(データヘルス計画)の概要

1. 保健事業実施計画(データヘルス計画)の基本的事項

1) 背景・目的

近年、特定健康診査及び後期高齢者に対する健康診査(以下「特定健診等」という。)の実施や診療報酬明細書(以下「レセプト」という。)等の電子化の進展、市町村国保、国保組合及び後期高齢者医療広域連合(以下「広域連合」という。)(以下「保険者等」という。)が健康や医療に関する情報を活用して被保険者の健康課題の分析、保健事業の評価等を行うための基盤整備が進んでいる。

こうした中、平成25年の「日本再興戦略」において、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「計画」の作成、公表、事業実施、評価等を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」とされ、保険者はレセプト等を活用した保健事業を推進することとされた。

2) 計画の位置付け

第2期保健事業の実施計画(データヘルス計画)は、被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、保険者等が効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、特定健診等の結果、レセプトデータ等の健康・医療情報を活用して、PDCAサイクルに沿って立てられた。

計画は、健康増進法に基づく「基本的な方針」を踏まえるとともに、都道府県健康増進計画や市町村健康増進計画、都道府県医療費適正化計画、介護保険事業計画と調和のとれたものとされている。(図1・2・3)

計画期間については、都道府県における医療費適正化計画や医療計画とが平成30年度から平成35年度までを次期計画期間としていることから、これらとの整合性を図る観点から、計画期間を平成30年度から平成35年度の6年間としている。

【図1】

平成30年度に向けての構造図と法定計画等の位置づけ

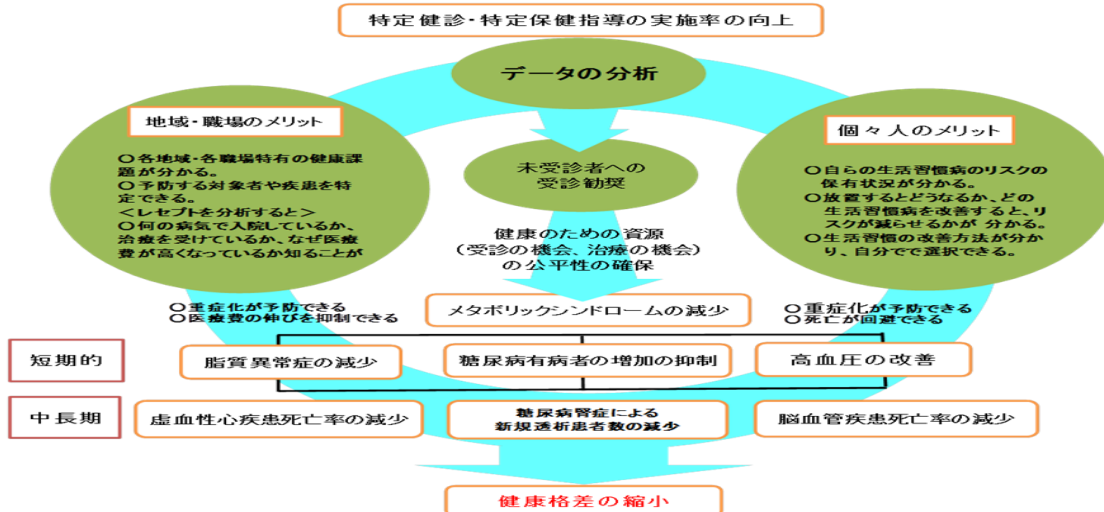
2017.10.11

関連法規(主)とは 健康保険法、国民健康保険法、介護保険法、児童福祉法、労働安全衛生法、虐待防止法、介護保険法、学校保健法						
	「健康日本21」計画	「特定健康診査等実施計画」	「データヘルス計画」	「介護保険事業(支費)計画」	「医療費適正化計画」	「医療計画」
法律	健康増進法 第8条、第9条 第6条 (健康増進事業実施法)	高齢者の医療の確保に関する法律 第19条	国民健康保険法 第82条	介護保険法 第116条、第117条、第118条	高齢者の医療の確保に関する法律 第9条	医療法 第30条
基本的な指針	厚生労働省 健康局 平成24年度 国民の健康の増進の総合的な推進を基本とする基本方針	厚生労働省 保険局 平成28年度 特定健康診査及び特定保健指導の適切な実施を基本とする基本方針	厚生労働省 保険局 平成28年度 国民健康保険法に基づく保険事業の推進に関する基本方針	厚生労働省 老健局 平成28年度 介護保険事業に係る関係者の円滑な実施を確保する基本方針	厚生労働省 保険局 平成28年度 医療費適正化に関する基本方針	厚生労働省 保健局 平成28年度 医療提供体制の確保に関する基本方針
根拠・期間	法定 平成25～34年(第2次)	法定 平成30～35年(第3期)	指針 平成30～35年(第2期)	法定 平成30～32年(第7次)	法定 平成30～35年(第3期)	法定 平成30～35年(第7次)
計画策定者	都道府県・義務、市町村・努力義務	医療保険者	医療保険者	市町村・義務、都道府県・義務	都道府県・義務	都道府県・義務
基本的な考え方	健康寿命の延伸及び健康格差の縮小の实现に向けて、生活習慣の改善や健康意識の向上を促すとともに、社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上を目指し、その結果、社会参加が促進されることによる、生活習慣の改善及び社会環境の整備に貢献することを目標とする。	生活習慣の改善による糖尿病等の生活習慣病の予防効果をはじめ、精神病等を予防することができ、過労を減らすことができ、さらに健康や生活の質を向上させる効果が期待される。この結果、国民の生活の質の向上に貢献する。健康意識の向上を促すとともに、社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上を目指し、その結果、社会参加が促進されることによる、生活習慣の改善及び社会環境の整備に貢献することを目標とする。	生活習慣病の予防効果をはじめ、精神病等を予防することができ、過労を減らすことができ、さらに健康や生活の質を向上させる効果が期待される。この結果、国民の生活の質の向上に貢献する。健康意識の向上を促すとともに、社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上を目指し、その結果、社会参加が促進されることによる、生活習慣の改善及び社会環境の整備に貢献することを目標とする。	高齢者がその有する能力に応じて自らの日常生活を営むことができるよう支援することや、要介護状態等の軽減もしくは重症化の防止を理念とする。	国民健康意識を高め、助け合いの心、国民の生活の質の向上を目指すことや、要介護状態等の軽減もしくは重症化の防止を理念とする。	医療提供の分化・連携を推進することを通じて、地域において「質の高い医療」を実現し、良質かつ適切な医療を効率的に提供するための体制の整備を図る。
対象年齢	ライフステージ(幼児期、児童期、高齢期)に応じて	40歳～74歳	被保険者全員 特に高齢者の割合が高くなる時期に高齢者を迎える現在の若年層・壮年層・小児からの生活習慣づけ	1号被保険者 65歳以上 2号被保険者 40～64歳、特定疾病	すべて	すべて
対象疾病	メタボリックシンドローム 肥満	メタボリックシンドローム 肥満	メタボリックシンドローム 肥満		メタボリックシンドローム	
	糖尿病 糖尿病性腎症	糖尿病 糖尿病性腎症	糖尿病 糖尿病性腎症	糖尿病性腎症 糖尿病性神経障害 糖尿病性視神経症	糖尿病	糖尿病
対象疾病	高血圧	高血圧 脂質異常症	高血圧 等		生活習慣病	
	虚血性心疾患 脳血管疾患	虚血性心疾患 脳血管疾患	虚血性心疾患 脳血管疾患	脳血管疾患 閉塞性動脈硬化症		心筋梗塞等の心血管疾患 脳卒中
	慢性閉塞性肺疾患(COPD) がん		慢性閉塞性肺疾患(COPD) がん	慢性閉塞性肺疾患(COPD) がん未病		がん
対象疾病	ロコモティブシンドローム 認知症 メタヘルス			初期の認知症、早老症 骨が-骨粗鬆症 パーキンソン病関連疾患 腎臓病(慢性)、慢性腎臓病 関節リウマチ、変形性関節症 多系統萎縮症、筋萎縮性側索硬化症 後発糖尿病		精神疾患
	評価	※53項目中、特定健康診査等項目(5項目) ①脳血管疾患・虚血性心疾患の発症率 ②がん(特定健康診査)による発症率 ③糖尿病発症率 ④脳血管疾患・がん ⑤糖尿病発症率	①特定健康診査受診率 ②特定保健指導実施率	①生活習慣病の予防効果(特定健康診査) ②食生活 ③身体活動 ④喫煙 ⑤飲酒 ⑥睡眠 ⑦特定健康診査受診率 ⑧特定保健指導率 ⑨健康状態の改善(生活習慣病の有病者・予備群) ⑩医療費等 ⑪介護費	①地域における自立した日常生活の実現 ②要介護状態の予防・軽減・悪化の防止 ③介護給付の適正化	①医療費適正化の取組 ②一人あたり医療費削減の推進 ③地域医療提供体制の構築 ④小児慢性特定疾病対策の推進 ⑤糖尿病重症化予防の推進 入院 医療機能分化・連携の推進
その他		保険者努力支援制度	【保険者努力支援制度(度分)】を減額し、保険料率決定	健康事業支援(事務局、国民健康法)による計画作成支援	保険者協議会(事務局、国民健康法)を通じて、保険者との連携	

【図2】

特定健診・特定保健指導と健康日本21(第2次)

―特定健診・保健指導のメリットを活かし、健康日本21(第2次)を着実に推進―



2.中間評価

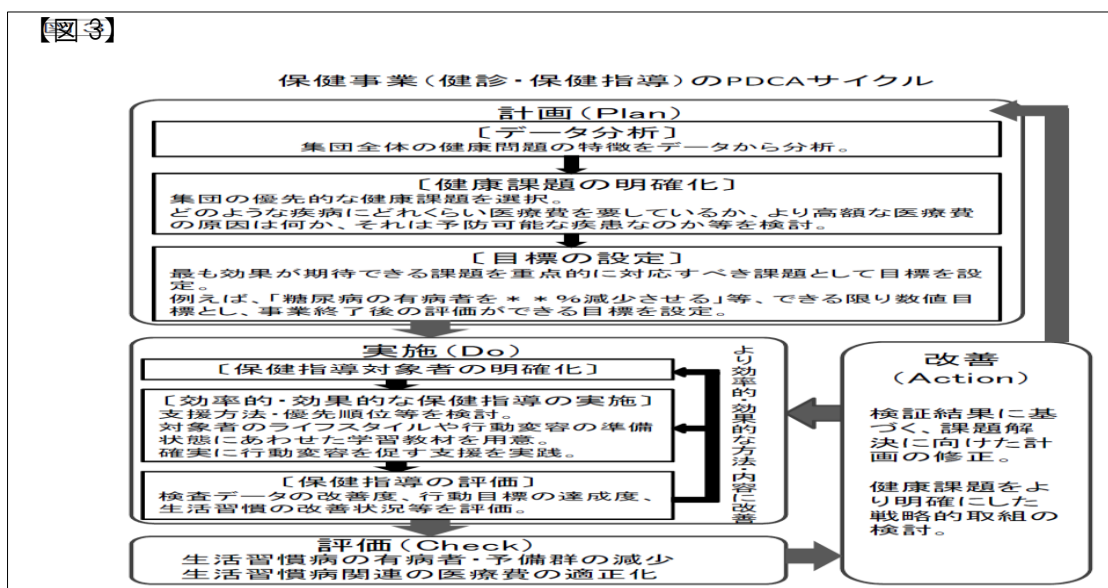
1) 中間評価の趣旨

第2期データヘルス計画では、毎年度の進捗状況を確認するとともに、計画の最終年度において総合的に評価する。計画の最終年度（令和5年度）において次期計画の策定を円滑に行うための準備も考慮に入れて中間評価を行う。

2) 中間評価の方法

保険者は健診・医療情報を活用してPDCAサイクルの沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図ることが求められており、保険者努力支援制度においても4つの指標での評価が求められている。

具体的にはKDBに収載される健診・医療・介護のデータを用い、受診率・受療率、医療の動向等々を評価する。また、特定健診の国への実績報告後のデータを用いて、経年比較を行うとともに、個々の健診結果の改善度を評価する。特に優先すべき課題である重症化予防事業実施状況は毎年とりまとめ、中間評価については、沖縄県や国保連合会に設置している保健事業支援・評価委員会の指導・助言を受けるものとする。



【図4】 評価における4つの指標

ストラクチャー (保健事業実施のための体制・システムを整えているか)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の運営状況を定期的に管理できる体制を整備しているか。(予算等も含む) ・保健指導実施のための専門職の配置 ・KDB活用環境の確保
プロセス (保健事業の実施過程)	<ul style="list-style-type: none"> ・保健指導等の手順・教材はそろっているか ・必要なデータは入手できているか。 ・スケジュールどおり行われているか。
アウトプット (保健事業の実施量)	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診率、特定保健指導率 ・計画した保健事業を実施したか。 ・保健指導実施数、受診勧奨実施数など
アウトカム (成果)	<ul style="list-style-type: none"> ・設定した目標に達することができたか (検査データの変化、医療費の変化、糖尿病等生活習慣病の有病者の変化、要介護率など)

第2章 中長期目標、短期目標を踏まえた全体評価

【表1】1.医療費の状況

KDB2次加工ツール

項目		全体				入院				入院外			
		費用額	増減	伸び率		費用額	増減	伸び率		費用額	増減	伸び率	
				恩納村	同規模			恩納村	同規模			恩納村	同規模
1 総医療費(円)	H28年度	988,980,160				454,617,260				534,362,900			
	H29年度	973,773,290	-15,206,870			430,953,600	-23,663,660			542,819,690	8,456,790		
	H30年度	937,297,040	-36,476,250			430,165,020	-788,580			507,132,020	-35,687,670		
	R1年度	1,006,336,280	69,039,240			471,500,460	41,335,440			534,835,820	27,703,800		
	H28年度-R1年度		17,356,120	1.7	-0.6		16,883,200	3.6	1.4		472,920	0.1	-2.1
2 一人あたり医療費(円)	H28年度	19,775				9,090				10,685			
	H29年度	20,271	496			8,971	-119			11,300	615		
	H30年度	19,822	-449			9,097	126			10,725	-575		
	R1年度	21,426	1,155			10,039	1,068			11,387	662		
	H28年度-R1年度		1,651	7.7	8.9	949	949	9.5	10.7		702	6.2	7.5

※KDBの一人あたりの医療費は、月平均額での表示となる。

総医療費及び一人当たりの医療費は H30 年度を除き毎年上昇している。

【表2】

KDB2次加工ツール

市町村名	総医療費	一人あたり医療費		中長期目標疾患				短期目標疾患			(中長期-短期) 目標疾患医療費計		新生物	精神疾患	筋・骨疾患
		金額	順位	腎		心	糖尿病	高血圧	脂質異常症						
		同規模	県内	慢性腎不全 (透析有)	慢性腎不全 (透析無)	脳梗塞 脳出血	狭心症 心筋梗塞								
恩納村	1,006,336,280	21,426	144位 36位	7.33%	0.22%	1.53%	2.17%	4.18%	3.33%	1.85%	207,405,530	20.61%	11.48%	13.97%	5.83%
同規模平均	158,588,671,700	29,237	--	4.46%	0.33%	2.08%	1.63%	5.97%	3.93%	2.50%	33,148,892,930	20.90%	15.65%	8.66%	8.90%
県	121,720,589,390	24,808	--	6.43%	0.31%	2.33%	1.73%	3.94%	2.58%	1.63%	23,062,990,300	18.95%	11.29%	11.39%	7.76%
国	9,546,054,012,590	26,225	--	4.45%	0.31%	2.11%	1.69%	5.41%	3.52%	2.58%	1,915,570,778,320	20.07%	15.99%	7.98%	8.79%

【出典】

KDBシステム、健診・医療介護データから見る地域の健康課題

中長期目標疾患の全体医療費に占める割合は 20.61%、県国と比較しても多い。その中で慢性腎不全 7.33%、糖尿病 4.18%で継続して重症化予防事業の取り組みに力を入れていく必要がある。

【図5】

「集団の疾患特徴の把握」		★KDBで出力可能な帳票NO			
1 入院と入院外の件数・費用額の割合の比較					
一人あたり医療費 ★NO.3【医療】	保険者	同規模平均	県	国	
	21,426円	29,237円	24,808円	26,225円	
	0.0	20.0	40.0	60.0	80.0 100.0
外来 ★NO.1【医療】	件数	96.1			
	費用額	53.1			
入院 ★NO.1【医療】	件数	3.9			
	費用額	46.9			

○入院を重症化した結果としてとらえる

【表3】

2 何の疾患で入院しているのか、治療を受けているのか										
医療費の負担額が大きい疾患、将来的に医療費の負担が増大すると予測される疾患について、予防可能な疾患かどうかを見極める。										
厚労省様式	対象レセプト	(R01年度)	全体	脳血管疾患	虚血性心疾患	がん	その他			
様式1-1 ★NO.10(CSV)	高額になる疾患 (100万円以上レセ)	人数	68人	3人	5人	21人	43人			
			106件	4件	5件	29件	68件			
		件数	年 代 別	40歳未満	0	0.0%	0	0.0%	6	8.8%
				40代	1	25.0%	0	0.0%	10	14.7%
				50代	0	0.0%	0	0.0%	14	20.6%
				60代	1	25.0%	3	60.0%	22	32.4%
		70-74歳	2	50.0%	2	40.0%	16	23.5%		
費用額	1億8432万円	469万円	1627万円	4578万円	1億1758万円					
			2.5%	8.8%	24.8%	63.8%				
* 最大医療資源傷病名(主病)で計上 * 疾患別(脳・心・がん・その他)の人数は同一人物でも主病が異なる場合があるため、合計人数とは一致しない。										
厚労省様式	対象レセプト	(R01年度)	全体	精神疾患	脳血管疾患	虚血性心疾患				
様式2-1 ★NO.11(CSV)	長期入院 (6か月以上の入院)	人数	35人	19人	6人	3人				
		件数	306件	185件	23件	16件				
		費用額	1億2461万円	7287万円	809万円	522万円				
* 精神疾患については最大医療資源傷病名(主病)で計上 * 脳血管疾患・虚血性心疾患は併発症の欄から抽出(重複あり)										
厚労省様式	対象レセプト	(R01年5月診療分)	全体	糖尿病性腎症	脳血管疾患	虚血性心疾患				
様式3-7 ★NO.19(CSV)	人工透析患者 (長期化する疾患)	人数	17人	8人	3人	8人				
		件数	253件	124件	44件	108件				
様式2-2 ★NO.12(CSV)	人工透析患者 (長期化する疾患)	費用額	1億4446万円	6705万円	2760万円	6383万円				
				46.4%	19.1%	44.2%				
* 糖尿病性腎症については人工透析患者のうち、基礎疾患に糖尿病の診断があるものを計上										
厚労省様式	対象レセプト	(R01年5月診療分)	全体	脳血管疾患	虚血性心疾患	糖尿病性腎症				
様式3 ★NO.13~18 (帳票)	生活習慣病の治療者数 構成割合	の基 礎疾 患	953人	108人	63人	36人				
			11.3%	6.6%	3.8%					
			高血圧	87人	47人	29人				
			80.6%	74.6%	80.6%					
			糖尿病	41人	24人	36人				
			38.0%	38.1%	100.0%					
脂質異常症	80人	44人	21人							
74.1%	69.8%	58.3%								
高血圧症	糖尿病	脂質異常症	高尿酸血症							
494人	199人	361人	147人							
51.8%	20.9%	37.9%	15.4%							
○生活習慣病は、自覚症状がないまま症状が悪化する。生活習慣病は予防が可能であるため、保健事業の対象とする。										

高額になる疾患のうち、予防可能な疾患として脳血管疾患が3人で、そのうち1人は40代である。虚血性心疾患は5人中、60代が3人いる。人工透析患者17人のうち糖尿病性腎症は8人となっている。生活習慣病治療者953人中脳血管疾患は11.3%で10%以上となっている。医療費の削減のためにも予防可能な生活習慣病対策の取り組みが継続して必要である。

【表 4】

KDB2次加工ツール

3 何の疾患で介護保険を受けているのか

要介護認定状況 ★NO.47	受給者区分		2号				1号				合計		
	年齢		40～64歳		65～74歳		75歳以上		計				
	被保険者数		3,575人		1,038人		1,211人		2,249人		5,824人		
	認定者数		20人		53人		427人		480人		500人		
	認定率		0.56%		5.1%		35.3%		21.3%		8.6%		
	新規認定者数(*1)		4人		12人		39人		51人		55人		
介護度別人数	要支援1・2		4	20.0%	22	41.5%	76	17.8%	98	20.4%	102	20.4%	
	要介護1・2		5	25.0%	14	26.4%	144	33.7%	158	32.9%	163	32.6%	
	要介護3～5		11	55.0%	17	32.1%	207	48.5%	224	46.7%	235	47.0%	
要介護 突合状況 ★NO.49	受給者区分		2号				1号				合計		
	年齢		40～64歳		65～74歳		75歳以上		計				
	介護件数(全体)		20		53		427		480		500		
	再)国保・後期		12		39		389		428		440		
(レセプトの診断名より重複して計上) 有病状況	疾患	順位	疾病		疾病		疾病		疾病		疾病		
			件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
	循環器 疾患	1	脳卒中	7	58.3%	20	51.3%	186	47.8%	206	48.1%	213	48.4%
		2	虚血性 心疾患	2	16.7%	11	28.2%	117	30.1%	127	29.7%	129	29.3%
		3	腎不全	0	0.0%	10	25.6%	80	20.6%	91	21.3%	91	20.7%
		4	糖尿病 合併症	2	16.7%	4	10.3%	47	12.1%	51	11.9%	53	12.0%
	基礎疾患 (高血圧・糖尿病・脂質異常症)			9	75.0%	33	84.6%	368	94.6%	401	93.7%	410	93.2%
	血管疾患合計			10	83.3%	35	89.7%	376	96.7%	411	96.0%	421	95.7%
	認知症	認知症	4	33.3%	7	17.9%	187	48.1%	194	45.3%	198	45.0%	
	筋・骨格疾患	筋骨格系	7	58.3%	33	84.6%	377	96.9%	410	95.8%	417	94.8%	

要介護認定者のうち基礎疾患(高血圧、糖尿病、脂質異常症)が各年代で8割～9割を占める。
65歳未満の2号被保険者が20人おり、新規も4人となっている。

【図 6】

KDB2次加工ツール

介護を受けている人と受けていない人の医療費の比較

★NO.1【介護】

	0	2,000	4,000	6,000	8,000	10,000	12,000
要介護認定者医療費 (40歳以上)	10,248						
要介護認定なし医療費 (40歳以上)	4,733						

介護給付費の変化

年度	介護給付費 (万円)	恩納村			同規模平均		
		1件当たりの給付費(全体)			1件当たりの給付費(全体)		
		居宅サービス	施設サービス		居宅サービス	施設サービス	
H28年度	91,863	91,992	57,030	299,649	68,807	42,403	278,098
H29年度	92,512	89,695	57,352	313,958	71,732	44,292	280,209
H30年度	93,306	87,258	54,676	319,217	73,106	44,928	284,194
R1年度	94,190	85,193	54,480	316,288	73,634	44,953	289,169

介護給付費は年々約1千万円上昇している。1件当たりの給付費は同規模と比較してもやや高めである。

2. 中間評価の結果

1) 中長期目標・短期目標を踏まえた全体評価(アウトプット、アウトカム)

【表5】

データヘルス計画の目標管理一覧表

関連計画	健康課題	達成すべき目的	課題を解決するための目標	初期値				中間評価値				最終評価値	現状値の把握方法	備考			
				H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35						
中長期	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析の医療費の伸びを抑制する		脳血管疾患の総医療費に占める割合の減少	3.2%	1.2%	3.9%	1.5%					減少	国保ポータルサイト及	二次加工ツール(医療費に占める割合) びKDB/アム(厚生労働省「医療費データヘルス支援システム構築評価表			
			虚血性心疾患の総医療費に占める割合の減少	1.5%	1.5%	1.4%	2.2%					減少					
糖尿病性腎症による新規透析導入者数の減少			2名	0名	1名	3名						1名					
データヘルス計画	<p><平均寿命></p> <p>①心臓病、脳疾患、腎不全による死亡率が県・同規模・国より高い。</p> <p><健診></p> <p>②メタボリックシンドローム該当・予備群の割合が、同規模・国より高い。</p> <p>③高血圧・血中脂質の高い者の割合が県内、同規模と比較して高い。</p> <p>※糖尿病性腎症を原因とする透析者が透析者の60%を占めており増加している。</p>	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の発症を予防するために、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の対象者を減らす	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合減少2%	該当者	男性	36.7%	36.6%	34.8%	34.6%					22.0%	集計ツール5-3(2)		
				女性	17.6%	17.6%	19.0%	19.9%								13.0%	
				予備群	男性	22.6%	19.1%	21.8%	22.2%								19.0%
				女性	12.8%	10.5%	13.7%	12.5%									9.0%
			健診受診者のⅡ度高血圧の割合減少(40~74歳)	5.8%	5.3%	6.8%	7.6%										5.0%
			脂質異常症の減少	男性	4.6%	3.5%	4.3%	4.7%									6.0%
			①LDLコレステロール高値の者の減少(160以上)	女性	4.9%	5.0%	4.8%	6.5%									8.0%
			脂質異常症の減少②中性脂肪高値の者の減少(300以上)	4.7%	3.2%	3.0%	4.4%										1.5%
			血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合(NGSP値)の減少	①HbA1c8.0以上の者	0.9%	0.5%	1.3%	1.5%									0.7%
				②HbA1c6.5以上の者	8.8%	10.7%	10.9%	11.6%									4.0%
			★健診受診者のHbA1c8.0以上の未治療者の割合減少←追加	0.6%	0.3%	0.7%	0.4%										
			糖尿病の未治療者を治療に結び付ける割合	28%													35.0%
			糖尿病の保健指導を実施した割合	45.4%													60.0%
			特定健診受診率、特定保健指導の実施率の向上により、重症化予防対象者を減らす	特定健診受診率50%以上	43.1%	44.8%	46.4%	52.4%									50.0%
				特定保健指導実施率70%以上	61.3%	53.5%	69.0%	67.6%									70.0%
	特定保健指導対象者の減少率25% (値:人)	160	155	155	182								120				
保険者努力支援制度	<p><標準化死亡率></p> <p>①男性:気管支・肺がん</p>	がんの早期発見、早期治療	がん検診受診率 胃がん検診 20%以上	15.1%										20.0%			
			肺がん検診 40%以上	13.5%											40.0%		
			大腸がん検診 30%以上	11.6%												30.0%	
			子宮頸がん検診 25%以上	23.0%												25.0%	
			乳がん検診 30%以上	18.7%												30.0%	
			5つのがん検診の平均受診率 ←追加														
			歯科検診(歯周病検診含む)の受診率の増加 ←追加														
自己の健康に関心を持つ住民が増える	健康ポイントの取組みを行う実施者の割合〇%以上	0.0%												50.0%			
・数量シェアH28年度〇%	後発医薬品の使用により、医療費の削減	後発医薬品の使用割合	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	厚生労働省公表結果(※恩納村)			

※H32にH31のデータで中間評価を行う。

※各市町独自の設定目標があればそれぞれ追加する

※新入力シートの作成方法の変更によりH28年度の数値も変更しています。

【表6】

様式5-1 国・県・同規模平均と比べてみた恩納村の位 (令和元年度データ) KDB2次加工ツール

項目		保険者		同規模平均		県		国		データ元 (CSV)		
		実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合			
1	① 人口構成	総人口	10,652		1,765,816		1,417,652		125,640,987			
		65歳以上 (高齢化率)	2,249	21.1	591,001	33.5	278,337	19.6	33,465,441	26.6	KDB_NO.5 人口の状況	
		75歳以上	1,211	11.4	--	--	143,443	10.1	16,125,763	12.8	KDB_NO.3	
		65～74歳	1,038	9.7	--	--	134,894	9.5	17,339,678	13.8	健診・医療・介護 データからみる地 域の健康課題	
		40～64歳	3,575	33.6	--	--	474,416	33.5	42,295,574	33.7		
	39歳以下	4,828	45.3	--	--	664,899	46.9	49,879,972	39.7			
	② 産業構成	第1次産業	15.4		13.5		4.9		4.0		KDB_NO.3	
		第2次産業	9.2		26.9		15.1		25.0		健診・医療・介護 データからみる地 域の健康課題	
		第3次産業	75.4		59.6		80.0		71.0			
	③ 平均寿命	男性	79.9		80.4		80.3		80.8			
女性		86.7		86.9		87.5		87.0		KDB_NO.1		
④ 平均自立期間 (要介護2以上)	男性 ※保険者欄は二次医療圏データ	78.3		79.1		78.6		79.6		地域全体像の把握		
	女性 ※保険者欄は二次医療圏データ	83.4		83.8		83.8		84.0				
2	① 死亡の状況	標準化死亡率 (SMR)	85.2		104.8		97.8		100			
		男性	85.2		104.8		97.8		100			
		女性	96.8		102.8		87.5		100			
		がん	16	34.8	6,635	46.4	3,034	47.7	373,187	49.9	KDB_NO.1 地域全体像の把握	
		心臓病	17	37.0	4,154	29.0	1,686	26.5	204,720	27.4		
		脳疾患	8	17.4	2,335	16.3	957	15.0	109,818	14.7		
		糖尿病	0	0.0	303	2.1	165	2.6	13,964	1.9		
	腎不全	3	6.5	543	3.8	274	4.3	25,127	3.4			
	自殺	2	4.3	338	2.4	243	3.8	20,385	2.7			
	合計											
② 早世予防からみた死亡 (65歳未満)	合計									厚労省HP 人口動態調査		
	男性											
3	① 介護保険	1号認定者数 (認定率)	480	21.5	115,127	19.4	58,225	20.7	6,467,463	19.6	KDB_NO.1 地域全体像の把握	
		新規認定者	8	0.2	2,146	0.3	740	0.3	113,806	0.3		
		2号認定者	20	0.5	2,165	0.4	2,247	0.5	152,813	0.4		
	② 有病状況	糖尿病	92	18.1	25,701	21.7	10,708	18.1	1,537,914	23.0		
		高血圧症	262	50.1	63,409	53.8	27,591	46.4	3,472,146	51.7		
		脂質異常症	159	29.1	33,541	28.3	15,963	26.5	2,036,238	30.1		
		心臓病	282	54.5	71,432	60.8	30,540	51.4	3,939,115	58.7		
		脳疾患	140	25.9	29,549	25.4	14,550	24.7	1,587,755	24.0		
		がん	32	6.8	12,447	10.7	4,973	8.4	739,425	11.0		
		筋・骨格	278	53.5	61,845	52.7	28,108	47.1	3,448,596	51.6		
	精神	194	38.7	44,684	38.0	20,037	33.5	2,437,051	36.4			
	③ 介護給付費	1件当たり給付費 (全体)	85,193		73,634		73,030		61,336			
		居宅サービス	54,480		44,953		53,844		41,769			
		施設サービス	316,288		289,169		296,827		293,933			
	④ 医療費等	要介護認定別	認定あり	10,248	8,852	10,319	8,385					
医療費 (40歳以上)		認定なし	4,733	4,117	4,630	3,943						
4	① 国保の状況	被保険者数	3,849		443,158		405,943		29,893,491		KDB_NO.1 地域全体像の把握	
		65～74歳	1,041	27.0			112,308	27.7	12,122,844	40.6		
		40～64歳	1,365	35.5			146,243	36.0	9,745,338	32.6		
		39歳以下	1,443	37.5			147,392	36.3	8,025,309	26.8		
	加入率	36.1		25.1		28.6		23.8				
	② 医療の概況 (人口千対)	病院数	0	0.0	123	0.3	94	0.2	8,411	0.3	KDB_NO.5 被保険者の状況	
		診療所数	2	0.5	1,111	2.5	882	2.2	101,457	3.4		
		病床数	0	0.0	17,962	40.5	18,984	46.8	1,554,824	52.0		
		医師数	3	0.8	2,007	4.5	3,609	8.9	319,466	10.7		
		外来患者数	456.8		704.1		533.3		682.3			
入院患者数		18.5		23.2		20.7		18.7				
③ 医療費の状況	一人当たり医療費	21,426	県内36位 同規模144位	29,237	24,808	26,225				KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地 域の健康課題		
	受診率	475.335		727.34		554.05		701.027				
	外来	費用の割合	53.1	56.6	52.8	59.6						
	件数の割合	96.1	96.8	96.3	97.3							
	入院	費用の割合	46.9	43.4	47.2	40.4						
	件数の割合	3.9	3.2	3.7	2.7							
	1件あたり在院日数	18.2日		16.7日		17.0日		15.7日				
④ 医療費分析 生活習慣病に 占める割合 最大医療資源傷 病名 (調剤含 む)	がん	115,498,430	21.9	28.8	22.7	30.1				KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地 域		
	慢性腎不全 (透析あり)	73,772,570	14.0	8.2	12.9	8.4						
	糖尿病	42,081,480	8.0	11.0	7.9	10.2						
	高血圧症	33,495,490	6.4	7.2	5.2	6.6						
	精神	140,580,080	26.7	15.9	22.9	15.0						
筋・骨格	58,714,150	11.1	16.4	15.6	16.6							

5	⑤	費用額 (1件あたり)	入院	糖尿病	640,834	23位	(18)		KDB2次加工ツール	KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地 域					
				高血圧	708,820	8位	(19)								
		県内順位 順位総数42	外来	脂質異常症	614,202	21位	(17)								
				脳血管疾患	619,880	34位	(20)								
				心疾患	928,241	1位	(13)								
				腎不全	1,053,925	5位	(14)								
				精神	426,400	38位	(26)								
				悪性新生物	758,058	15位	(10)								
		入院の() 内は在院日数	外来	糖尿病	54,138	2位									
				高血圧	37,279	21位									
				脂質異常症	34,846	14位									
				脳血管疾患	41,633	23位									
				心疾患	78,464	5位									
				腎不全	142,529	30位									
精神	37,277	11位													
悪性新生物	69,571	21位													
⑥	健診有無別 一人当たり 点数	健診対象者	1,987	2,901	1,772	2,091									
		一人当たり 健診未受診者	8,904	12,810	11,483	13,176									
		生活習慣病対象者	9,131	8,014	6,593	6,153									
		一人当たり 健診未受診者	40,921	35,381	42,724	38,764									
⑦	健診・レセ 突合	受診勧奨者	756	65.9	87,628	58.1	55,191	61.4	4,345,117	57.3					
		医療機関受診率	698	60.8	79,409	52.6	50,890	56.6	3,999,564	52.7					
		医療機関非受診率	58	5.1	8,219	5.4	4,301	4.8	345,553	4.6					
6	①	特定健診の 状況	健診受診者	1,148	150,902	89,853	7,583,981								
			受診率	40.0	県内22位 同規模110位	46.0	35.9	全国33位	37.7						
			特定保健指導終了者(実施率)	120	65.9	8120	43.6	8,621	61.0	221,572	24.2				
			非肥満高血糖	62	5.4	16,546	11.0	6,202	6.9	702,216	9.3				
			メタボ	該当者	344	30.0	29,829	19.8	22,214	24.7	1,437,588	19.0			
				男性	233	36.0	20,737	29.7	15,267	35.6	995,559	29.9			
				女性	111	22.2	9,092	11.2	6,947	14.8	442,029	10.4			
				予備群	205	17.9	17,150	11.4	13,409	14.9	845,187	11.1			
				男性	142	21.9	11,772	16.9	8,983	21.0	588,031	17.7			
			県内順位 順位総数42	メタボ 該当・ 予備群 レベル	BMI	女性	63	12.6	5,378	6.6	4,426	9.4	257,156	6.0	
						総数	613	53.4	51,990	34.5	40,259	44.8	2,568,499	33.9	
						男性	421	65.1	35,870	51.4	27,151	63.4	1,778,213	53.4	
						女性	192	38.3	16,120	19.9	13,108	27.9	790,286	18.6	
			②	メタボ 該当・ 予備群 レベル	BMI	総数	57	5.0	9,008	6.0	5,896	6.6	377,009	5.0	
						男性	11	1.7	1,557	2.2	912	2.1	60,959	1.8	
						女性	46	9.2	7,451	9.2	4,984	10.6	316,050	7.4	
						血糖のみ	4	0.3	1,138	0.8	783	0.9	52,681	0.7	
						血圧のみ	153	13.3	12,306	8.2	9,708	10.8	585,666	7.7	
						脂質のみ	48	4.2	3,706	2.5	2,918	3.2	206,840	2.7	
血糖・血圧	43	3.7				5,390	3.6	3,548	3.9	222,505	2.9				
血糖・脂質	14	1.2				1,614	1.1	1,146	1.3	79,805	1.1				
血圧・脂質	172	15.0				13,106	8.7	10,176	11.3	679,190	9.0				
血糖・血圧・脂質	115	10.0				9,719	6.4	7,344	8.2	456,088	6.0				
7	①	生活習慣の 状況				服薬	高血圧	517	45.0	56,032	37.1	34,825	38.8	2,615,033	34.5
						糖尿病	122	10.6	14,358	9.5	9,097	10.1	628,628	8.3	
						脂質異常症	306	26.7	37,808	25.1	20,865	23.2	1,937,042	25.5	
						既往歴	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	14	1.3	4,462	3.1	2,842	3.4	237,829	3.3
			心臓病(狭心症・心筋梗塞等)	33	3.0		8,208	5.7	4,411	5.3	411,746	5.7			
			腎不全	8	0.7		1,057	0.7	633	0.7	54,299	0.7			
			貧血	34	3.1	12,790	9.0	6,076	7.3	772,739	10.7				
			喫煙	198	17.2	21,448	14.2	13,218	14.7	1,058,580	14.0				
			週3回以上朝食を抜く	44	18.0	10,442	7.4	11,668	18.5	619,551	9.2				
			週3回以上食後間食(〜H29)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0				
			週3回以上就寝前夕食(H30)	76	31.4	23,234	16.5	15,587	24.7	1,117,506	16.6				
			週3回以上就寝前夕食	76	31.4	23,234	16.5	15,587	24.7	1,117,506	16.6				
			食べる速度が速い	71	34.0	38,132	26.9	19,691	32.5	1,849,662	27.5				
			20歳時体重から10kg以上増加	125	51.7	47,785	34.5	30,583	48.1	2,296,899	34.2				
1回30分以上運動習慣なし	155	63.5	91,823	64.7	37,011	58.0	4,053,304	59.9							
1日1時間以上運動なし	85	35.1	67,947	47.9	26,492	41.8	3,232,289	47.8							
睡眠不足	66	27.2	34,941	24.7	18,585	29.8	1,734,969	25.8							
毎日飲酒	152	37.3	37,467	26.0	15,142	21.8	1,832,703	25.6							
②	時々飲酒	1合未満	135	33.1	30,225	21.0	20,532	29.5	1,624,607	22.7					
		1〜2合	159	42.1	58,450	60.9	21,229	47.3	3,333,150	64.2					
		2〜3合	130	34.4	24,808	25.9	13,931	31.1	1,228,976	23.7					
		3合以上	59	15.6	9,581	10.0	6,568	14.6	484,988	9.3					
		1日飲酒量	30	7.9	3,129	3.3	3,110	6.9	144,043	2.8					

第3章 特定健診・特定保健指導の中間評価

1. 特定健診受診率・特定保健指導実施率

【表7】

項目	特定健診				特定保健指導				受診勧奨者医療機関受診率	
	対象者数	受診者数	受診率	県内順位	対象者数	終了者数	実施率	県内順位	恩納村	同規模平均
H25年度	2,342	1,038	44.3%	19	197	121	61.4%	27	53.6%	50.8%
H28年度	2,276	982	43.1%	22	160	98	61.3%	23	54.4%	51.7%
H29年度	2,214	992	44.8%	20	155	83	53.5%	36	52.7%	52.1%
H30年度	2,240	1,039	46.4%	20	155	107	69.0%	19	56.8%	52.9%
R1年度	2,188	1,147	52.4%	16	182	123	67.6%	26	60.8%	52.6%

2. 特定健診の実施状況

【表8】

	平成25年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
40～74歳の被保険者数	2,342人	2,276人	2,214人	2,240人	2,188人
特定健診の受診者数	1,038人	982人	992人	1,039人	1,147人
特定健診の受診率	44.3%	43.1%	44.8%	46.4%	52.4%
リピーター数（継続受診数？）	700人	711人	723人	743人	816人
リピーター率	67.4%	72.4%	72.9%	71.5%	71.1%

特定健診受診率は年々上昇、保健指導率も対象者は増加してきているものの実施率は60%台を維持している。

【表9】

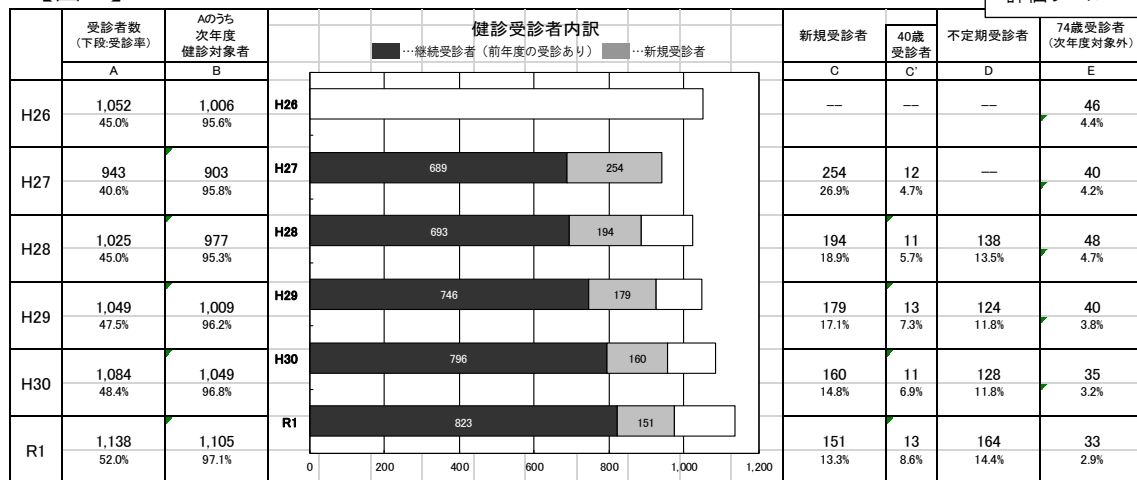
特定健診受診率の推移

	対象者数	受診者数	受診率	継続受診者数		新規受診者数		不定期受診者数	
				人数	割合	人数	割合	人数	割合
				D	D/B(前年)	C	C/B	D	D/B
H26	2,338	1,052	45.0%	--	--	--	--	--	--
H27	2,323	943	40.6%	689	65.5%	254	26.9%	--	--
H28	2,276	1,025	45.0%	693	73.5%	194	18.9%	138	13.5%
H29	2,210	1,049	47.5%	746	72.8%	179	17.1%	124	11.8%
H30	2,239	1,084	48.4%	796	75.9%	160	14.8%	128	11.8%
R1	2,190	1,138	52.0%	823	75.9%	151	13.3%	164	14.4%

評価ツール

※継続受診者は前年度と比較して算出
 ※新規受診者は過去に1回も受診したことがない者
 ※不定期受診者とは前年度には受診していないものの、過去に健診を受診したことがある者

【図7】



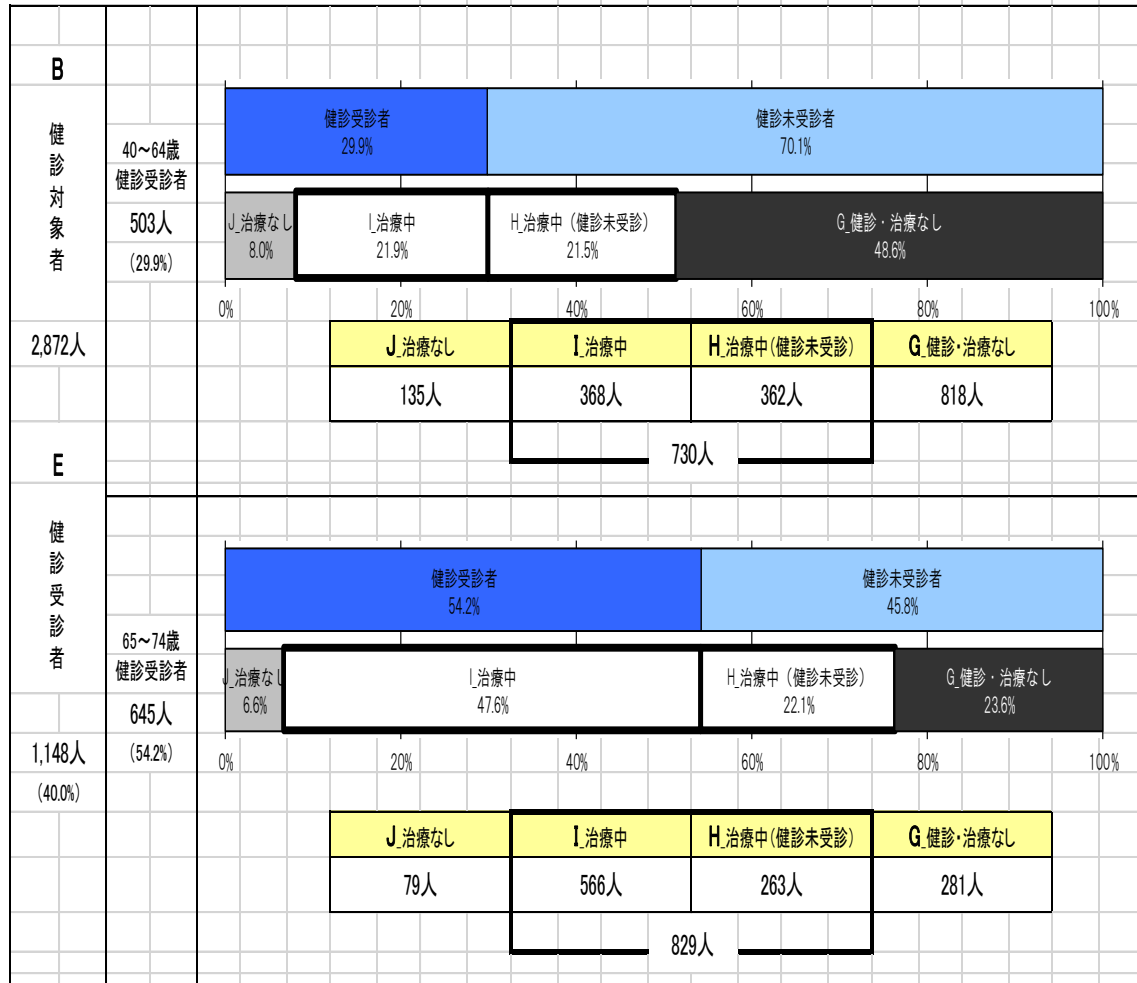
評価ツール

受診者総数	6年連続受診		5年受診		4回受診		3回受診		2回受診		1回のみ受診	
A	B	B/A	C	C/A	D	D/A	E	E/A	F	F/A	G	G/A
1,742	341	19.6%	237	13.6%	202	11.6%	232	13.3%	265	15.2%	465	26.7%

【図 8】

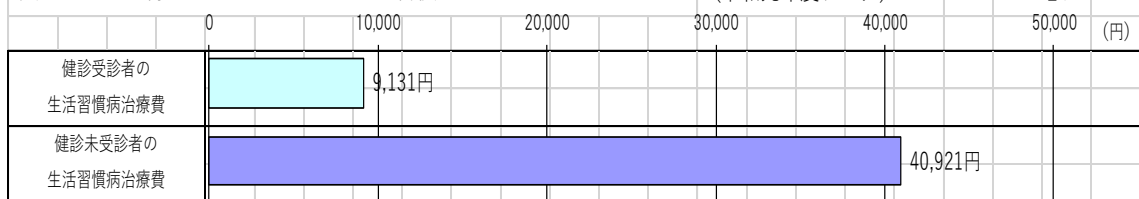
KDB2次加工ツール

未受診者対策を考える(厚生労働省様式5-5)



費用対効果：特定健診の受診有無と生活習慣病治療にかかっているお金 (令和元年度データ)

KDB2次加工ツール



POINT: 未受診者対策の必要性

64 歳以下は未受診者が 7 割近くいる。65 歳以上の未受診者は約 4 割である。

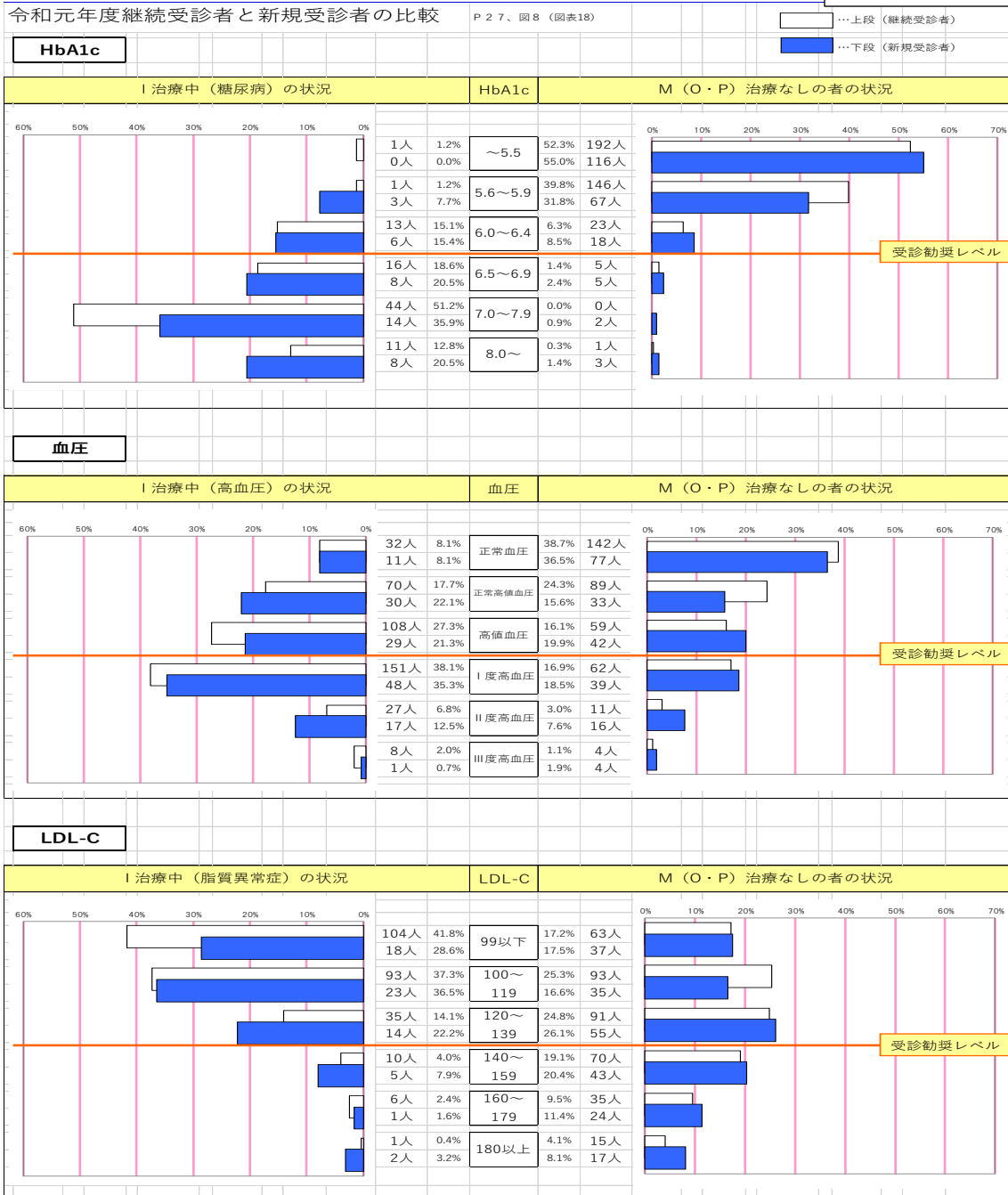
未受診者の中で治療なしの者の健康状態が不明である。

また受診者 3 割のうち 3 分の2は治療中であることから、早期発見早期治療の観点からも受診の必要性がある。65 歳以上は約半数が健診を受診している。そのうちの 9 割が治療中である。

健診受診者と未受診者の生活習慣病にかかる治療費は明らかな差がある。

【図9】

経年比較ツール



POINT:継続受診の重要性

- ・生活習慣病の指標となる HbA1c、血圧、LDL の受診勧奨レベルで未治療の方は、継続受診者よりも新規受診者に多い。
- ・HbA1c の正常値は新規受診者に多いが、治療中で A1c8.0 以上も新規受診者に多い。
- ・LDL-C 治療中の方でコントロール良好の方は継続受診者に多い

3. 受診勧奨及び未受診者対策

<実施内容>:

- ・村広報(3回/年)、村放送(12回)を行い、周知活動を実施した。
- ・懸垂幕、立て看板、横断幕、のぼり旗を健診2週間前に設置した。
- ・未受診者台帳の作成し、未受診者への受診勧奨ハガキを郵送。前年度未受診者へのハガキ通知による健診案内を行った。
- ・未受診者用健診案内チラシの作成と配布を行った。
- ・集団健(検)診会場の近隣区民へは村より送迎車を配置して送迎を行った。
- ・村漁業協同組合の健(検)診と合同での健診の実施した。
- ・インセンティブ事業の活用。

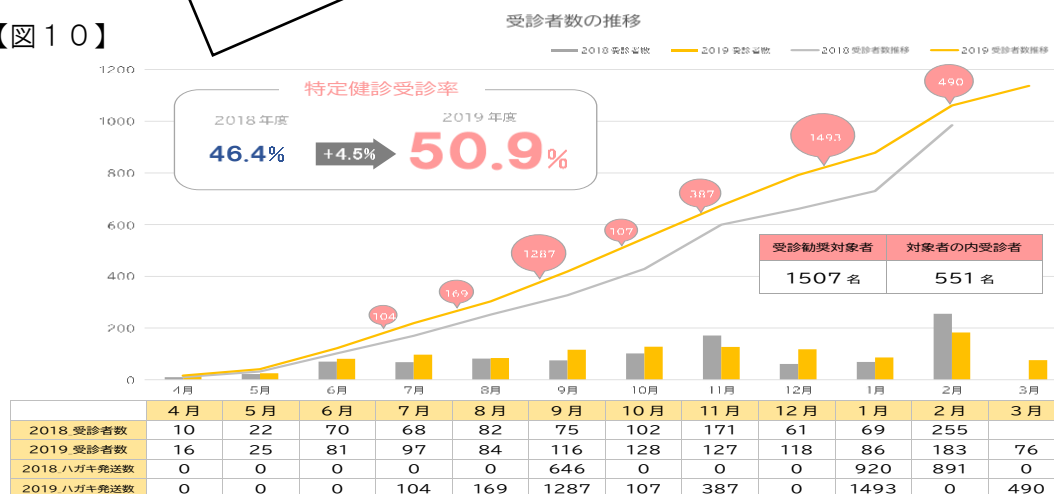
POINT:一番力をいれたのは、ハガキ等郵送による受診勧奨。

<工夫した点>

- 生活習慣病に係る治療費を未受診者と受診者を比較したデータをKDBより取り入れた。
- 住民が身近なこととして考えられるよう、各地区毎の分析結果を取り入れて、地区毎に内容を変えて送付した。
- 通院中の方でも受けられることをPRした。
- 集団健診はインセンティブ事業でPRした。
- いつ、どこで、何を、持ち物、分かりやすく表現した。


結果:受診率上がりました!



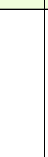









【図10】



印刷物(ハガキ、チラシ等)年間送付スケジュール

【図11】

内容	国民健康保険特別会計					
	受診券同封 チラシ(①回目)	納付書同封 チラシ	保険証切り替え 同封チラシ	未受診者勧奨ハガ キ (1回目もれ者前)	未受診者勧奨封 筒 (年始)	未受診者勧奨ハガ キ (2回目もれ者前)
	インセンティブ案内 	特定健診案内 (裏面:国保係)	特定健診案内 (裏面:国保係)	未受診者対策 (集団健診案内)	未受診者対策 (特定健診案内)	未受診者対策 (集団健診案内)
部数	11000	2500	2500	1000	1000	1000
3月						
4月	発注・納品					
5月	発送					
6月		発注・納品				
7月		発送				
8月						
9月				発注・納品		
10月				発送		
11月						
12月					発注・納品	
1月	発送				発送	発注・納品
2月			納品			発送
3月			発送			

内容	一般会計											国民健康保険特別会計						
	乳・子宮頸がん 未受診者勧奨ハ ガキ	健診案内 パンフレット	健康カレンダー	胃・腸・大腸 がん検診封筒 (39歳以下)	胃・腸・大腸 がん検診封筒 (40歳以上)	がん検診受診券 同封チラシ (2回目)	乳・子宮頸 がん検診封筒 (20歳以上)	乳・子宮頸がん 受診券同封チラ シ (1回目)	乳・子宮頸がん 受診券同封チラ シ (2回目)	健康福祉まつり クーポン/アフェ スタ パンフレット	府ステップス 案内チラシ・ 応募用紙	健康講座 案内チラシ・ 応募用紙	受診券同封 チラシ(①回目)	納付書同封 チラシ	保険証切り替え 同封チラシ	未受診者勧奨ハガ キ (1回目もれ者前)	未受診者勧奨封 筒 (年始)	未受診者勧奨ハガ キ (2回目もれ者前)
													インセンティブ案内	特定健診案内 (裏面:国保係)	特定健診案内 (裏面:国保係)	未受診者対策 (集団健診案内)	未受診者対策 (特定健診案内)	未受診者対策 (集団健診案内)
部数	200	4000	3500	3000	11000	4500	7500	4500	3500	4500	1000	11000	2500	2500	1000	1000	1000	
3月				発注	発注		発注											
4月				納品(OCCに直接)		納品(OCCに直接)		発注・納品				発注・納品						
5月				発送	発送		発送	発送				発送						
6月													発注・納品					
7月										発注・納品	発注・納品		発送					
8月	発注・納品									発送	発送							
9月	発送														発注・納品			
10月																発送		
11月																		
12月				入札			発注・納品										発注・納品	
1月		発注					発送					発送				発送	発注・納品	
2月			発注				発送								納品		発送	
3月		納品 (4月配布分広 報に含むよう)	納品 (4月配布分広 報に含むよう)													発送		

ハガキの内容と送付効果の検証

【図12】

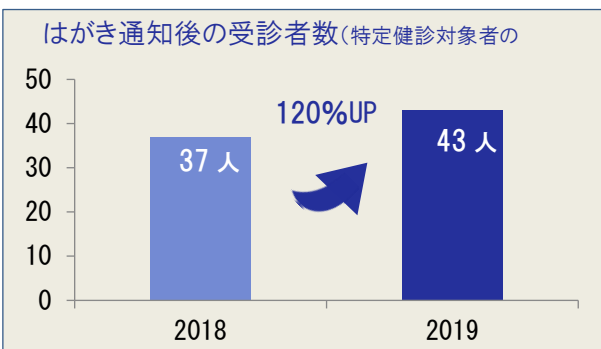
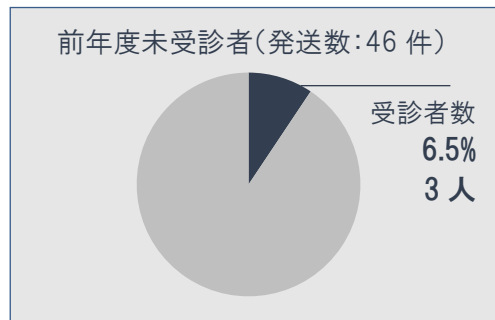
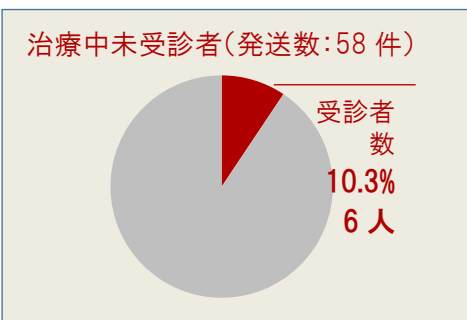
・・・区集団健診前受診勧奨
 発送日:2019年7月8日(月)
 対象者:・・・区在住の「治療中・前年度健診未受診者(58通)」と「55歳以下・前年度健診未受診者(46通)」計104通
 勧奨資材:両面カラーはがき、(A4サイズ厚紙をはがきサイズにカット、輪転機で印刷)



表面・共通
 <効果>

治療中未受診

55歳以下



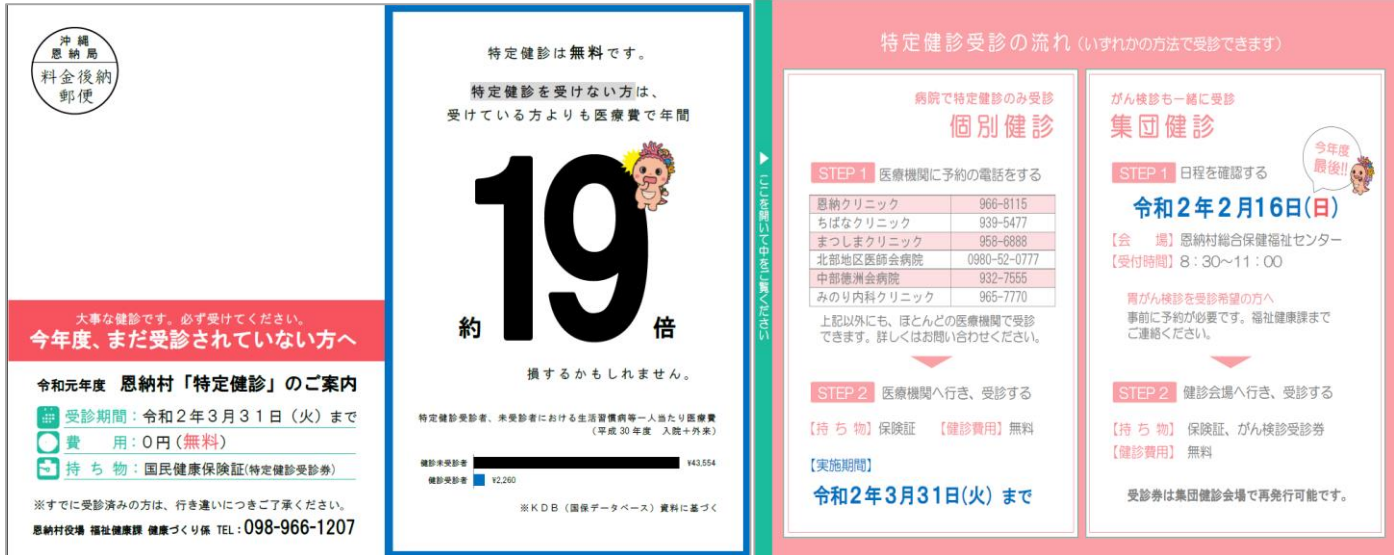
【図13】

最終集団健診前受診勧奨①

発送日:2020年1月10日(金)

対象者:恩納村在住の「健診未受診者」計997通

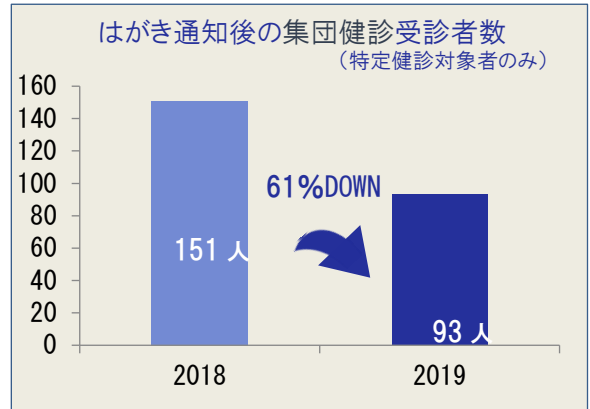
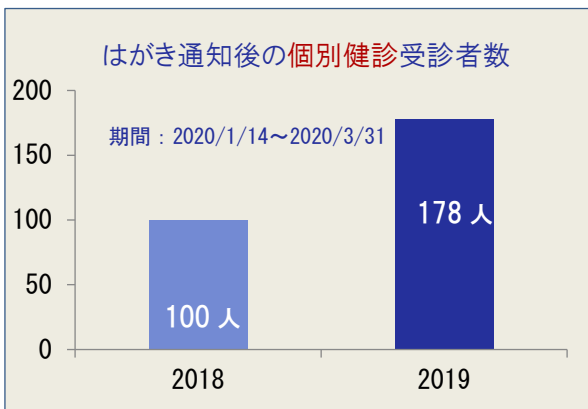
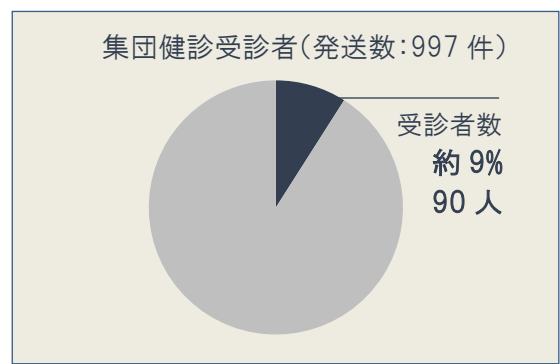
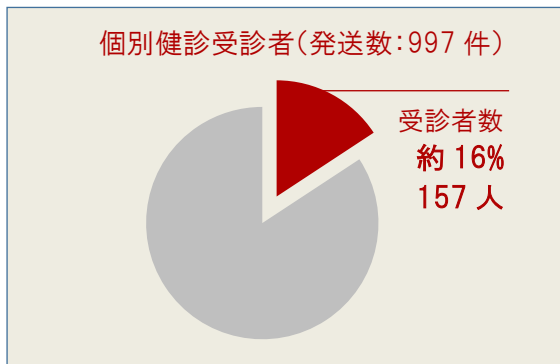
勧奨資材:4面カラー圧着はがき



外面

内面

<効果>

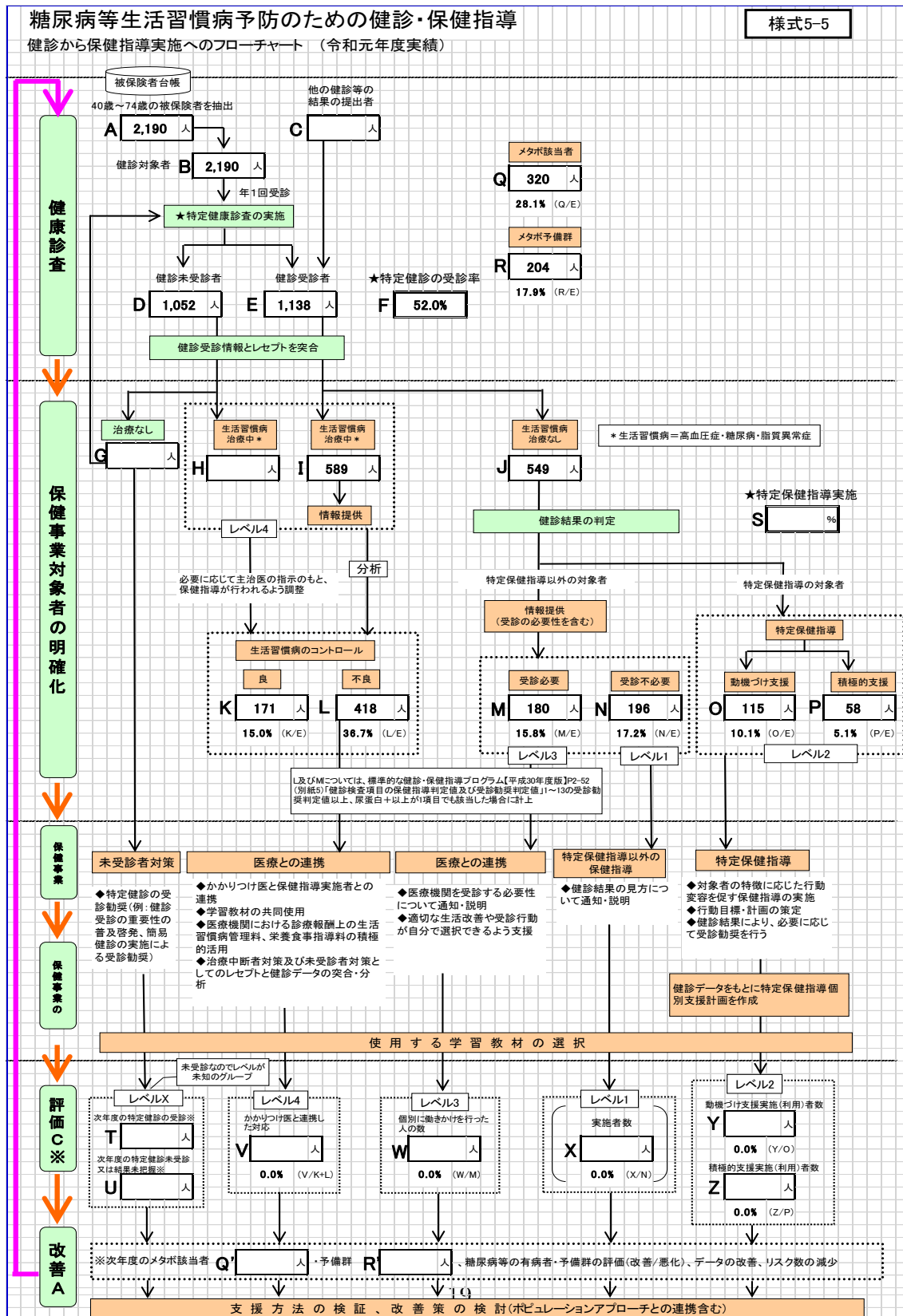


※特定健診受診期間が3月末まで延長したため

4. 特定保健指導の実施

1) 特定保健指導の対象者

【図14】



【図15】

優先順位と支援方法						
優先順位	様式 5-5	保健指導レベル	支援方法	対象者数見込 (R1年度)	R1年度実施者数・実施率	目標実施率
1	O P	特定保健指導 O：動機付け支援 P：積極的支援	◆対象者の特徴に応じた行動変容を促す保健指導の実施 ◆行動目標・計画の策定 ◆健診結果により、必要に応じて受診勧奨を行う	173人 (15.2%)	123人 (71.1%)	70%
2	M	情報提供（受診必要）	◆医療機関を受診する必要性について通知・説明 ◆適切な生活改善や受診行動が自分で選択できるよう支援	180人 (15.8%)	172人 (95.5%)	100%
3	D	健診未受診	◆対象者に、ハガキ・チラシ等（対象者に合わせた）送付。 ◆その他の受診勧奨（例：健診受診の重要性の普及啓発、※簡易検査(健康まつり健康相談コーナーBP・Hb)の実施)	1052人	1052人	100%
4	N	情報提供	◆健診結果の見方について通知・説明	196人 (17.2%)	190人 (96.9%)	100%
5	I	情報提供	◆かかりつけ医と保健指導実施者との連携 ◆学習教材の共同使用 ◆医療機関における診療報酬上の生活習慣病管理料、栄養食事指導料の積極的活用 ◆治療中断者対策及び未受診者対策としてのレセプトと健診データの突合・分析	418人 (36.7%)	3人 (0.7%)	5%
注) 法定報告における健診対象者の基準と異なるため対象者数は異なります						
※ 健康福祉まつりでの血糖・HbA1c測定や面談時の尿検査・血圧測定						

2)特定保健指導実施

【表10】

	平成25年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
特定保健指導該当者数	197人	160人	155人	155人	182人
特定保健指導の実施者数	121人	98人	83人	107人	123人
積極的支援	36	23	23	19	29
動機付け支援	85	75	60	88	94
特定保健指導の実施率	61.4%	61.3%	53.5%	69.0%	67.6%

第4章 保健事業の評価と課題

1.重症化予防の進捗状況

【表11】

特定健診受診者における重症化予防対象者

脳梗塞	ラクナ梗塞														
	ラクナ梗塞		●						○				○		
	アテローム血栓性脳梗塞		●	●	●				○				○		
	心原性脳梗塞		●					●	○				○		
脳出血	脳出血		●												
	くも膜下出血		●												
リスク因子 (○はハイリスク群)		高血圧	糖尿病		脂質異常 (高BMDBM)		心房細動		メタボリックシンドローム		慢性腎臓病(CDK)				
特定健診受診者における重症化予防対象者		II度高血圧以上	HbA1c6.5以上 (治療中7.0%以上)		LDL180mg/dl以上		心房細動		メタボ該当者		尿蛋白(2+)以上		eGFR50未満 (70歳以上40未満)		
受診者数		93人	7.7%	123人	10.2%	44人	3.6%	4人	0.3%	354人	29.3%	125人	10.3%	0人	0.0%
治療なし		40人	5.9%	46人	4.2%	41人	4.6%	1人	0.2%	51人	8.8%	34人	5.9%	0人	0.0%
治療あり		53人	10.0%	77人	61.6%	3人	1.0%	3人	0.5%	303人	47.9%	91人	14.4%	0人	0.0%
臓器障害あり		15人	10.0%	13人	61.6%	7人	1.0%	1人	0.5%	18人	47.9%	34人	14.4%	0人	0.0%
臓器障害ありのうち	CKD(専門医対象)	8人		10人		4人		0人		11人		34人		0人	
	尿蛋白(2+)以上	8人		4人		4人		1人		9人		4人		0人	
	尿蛋白(+) and 尿潜血(+)	0人		0人		0人		--		0人		--		0人	
	eGFR50未満 (70歳以上は40未満)	25人		33人		34人		0人		33人		0人		0人	
	心電図所見あり	0人		0人		0人		0人		0人		0人		0人	

※R1年集計ツール資料Bより

【図16】

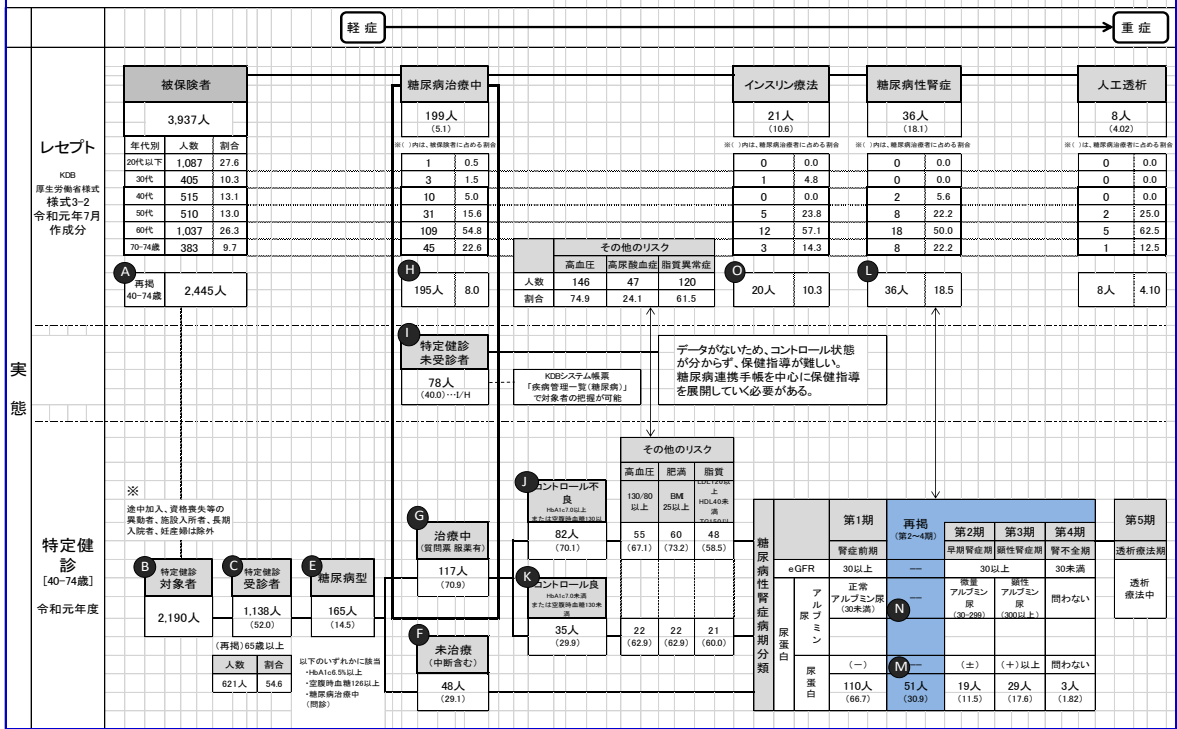
脳・心・腎を守るために - 重症化予防の視点で科学的根拠に基づき、保健指導対象者を明らかにする -								<参考>								
健康日本21 (第2次)目標 目指すところ	脳血管疾患 の年齢調整死亡率の減少				虚血性心疾患 の年齢調整死亡率の減少		糖尿病性腎症 による年間新発患者数の減少		健診受診者(受診率) 1,138人 52.0%							
科学的根拠に基づき レセプトデータ、 介護保険データ、 その他統計資料等 に基づいて 健康課題を分析	脳卒中治療ガイドライン2015 (脳卒中ガイドライン委員会)				虚血性心疾患の一次予防ガイドライン(2012年改訂版) (循環器病の診断と治療に関するガイドライン(2011年度学会研究奨励書))		糖尿病治療ガイド 2018-2019 (日本糖尿病学会)		SKD診療ガイドライン 2018 (日本腎臓病学会)							
	クモ膜下出血 (5.6%) 脳出血 (18.5%) 脳梗塞 (75.9%) ↳ 心原性脳塞栓症 (27.7%) ↳ ラクナ梗塞 (31.2%) ↳ アテローム血栓性梗塞・塞栓 (33.2%) ↳ 非心原性脳梗塞				心筋梗塞 労作性狭心症 安静狭心症				■各疾患の治療状況							
	高血圧		心房細動		脂質異常症		メタボリックシンドローム		糖尿病		慢性腎臓病 (CKD)					
科学的根拠に基づき 健診結果から 対象者の抽出	高血圧治療 ガイドライン2014 (日本高血圧学会)				動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2017年版 (日本動脈硬化学会)		メタボリックシンドロームの 診断基準		糖尿病治療ガイド 2016-2017 (日本糖尿病学会)		CKD診療ガイドライン2018 (日本腎臓病学会)					
重症化予防対象	II度高血圧以上		心房細動		LDL-C 180mg/dl以上		中性脂肪 300mg/dl以上		メタボ該当者 (2項目以上)		HbA1c(NGSP) 6.5%以上 (治療中7.0%以上)		腎臓専門医 紹介基準対象者			
該当者数	87	7.6%	4	0.4%	42	3.7%	50	4.4%	320	28.1%	110	9.7%	115	10.1%	467	41.0%
治療なし	37	5.8%	1	0.2%	39	4.6%	32	3.8%	42	7.7%	39	3.8%	31	5.6%	113	20.6%
(再掲) 特定保健指導	19	21.8%	0	0.0%	15	35.7%	13	26.0%	42	13.1%	11	10.0%	16	13.9%	76	16.3%
治療中	50	10.1%	3	0.5%	3	1.0%	18	6.3%	278	47.2%	71	60.7%	84	14.3%	354	60.1%
臓器障害あり	14	37.8%	1	100.0%	7	17.9%	2	6.3%	16	38.1%	12	30.8%	31	100.0%	34	30.1%
CKD(専門医対象者)	7		0		4		2		9		9		31		19	
心電図所見あり	8		1		4		1		9		4		4		19	
臓器障害なし	23	62.2%	-		32	82.1%	30	93.8%	26	61.9%	27	69.2%	-		-	

1) 糖尿病性腎症重症化予防

糖尿病性腎症重症化予防対象者

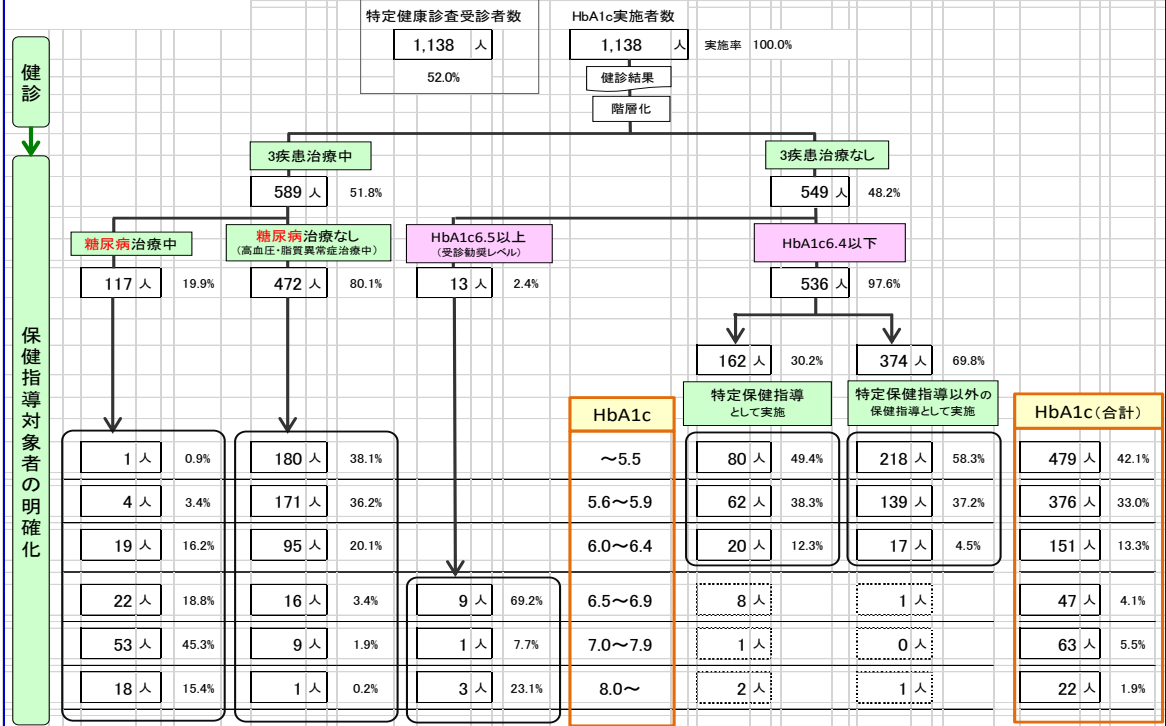
【図17】

糖尿病重症化予防のためのレセプトと健診データの突合



【図18】

糖尿病フローチャート



利用教材

【図19】

糖尿病治療ガイドを中心に重症化予防の資料を考える	
<p>糖尿病治療ガイドの治療方針の立て方</p> <p>インスリン非依存状態：2型糖尿病</p> <p>① 病態の把握は検査値を中心に行われる</p> <p>② 自覚症状が乏しいので申訴しがら</p> <p>③ 初診時にすでに合併症を認める場合が少なくない。 ー 糖尿病のコントロールのみでなく、個々人の状況を確認し対応する</p> <p>食事療法・運動療法の必要性</p> <p>④ 糖尿病の病態を理解（インスリン作用不足という）「代謝改善」という言い方</p> <p>⑤ 2～3ヶ月実施して目標の血糖コントロールが達成できない場合は薬を開始する</p>	<p>☆保健指導の順序は各個人の経年表をみて組み立てる</p> <p>経年表 →</p> <p>未受診者の保健指導</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ヘモグロビンA1cとは 2. 糖尿病の治療の薬の方 3. 健診を受けた人の中での私の位置は？ 4. HbA1cと体重の変化 5. HbA1cとGFRの変化 6. 糖尿病腎症の経過～私ほどの段階？ 7. 高血糖が続くと体に何が起ころのでしょうか？ <ul style="list-style-type: none"> ①糖尿病による網膜症 ②眼(網膜症) ー失明の前まで自覚症状が出ません。だからこそー ③糖尿病性神経障害とぞのすすみ方 ④糖尿病性神経障害～起ころ体の部位と症状のある方方～ 8. 私の血管内皮を傷めているリスクは何だろう（グリコカリックス） 9. 糖尿病とほどうい病気なののでしょうか？ 10. 糖尿病のタイプ 11. インスリンの仕事 12. 食べ物を食べると、体は血糖を取り込むための準備をします 13. 私ほどのパターン？（抵抗性）

実績評価(単年)

【図20】

H30年度糖尿病重症化予防評価																												
H30年健診	<p>E：糖尿病型 156人</p> <p>F：未治療 対象者 42人 26.9% (再掲) 8.0↑ 7 4.5%</p> <p>G：治療中 114人 73.1%</p>	あなみツールF J 一覧にて名簿作成																										
	<p>K：コントロール良好 42人 36.8%</p> <p>J：コントロール不良 対象者 72人 63.2% (再掲) 8.0↑ 12 10.5%</p>																											
保健指導	<p>受診勧奨率</p> <table border="1"> <tr><td>全体</td><td>37</td><td>88.1%</td></tr> <tr><td>実施内容</td><td></td><td></td></tr> <tr><td> 郵送</td><td>9</td><td>24.3%</td></tr> <tr><td> 電話</td><td>8</td><td>21.6%</td></tr> <tr><td> 面談</td><td>20</td><td>54.1%</td></tr> </table> <p>医療機関受診率</p> <table border="1"> <tr><td>医療機関受診</td><td>32</td><td>76.2%</td></tr> <tr><td>(再掲) 服薬開始</td><td>13</td><td>31.0%</td></tr> </table> <p>服薬はないが、糖尿病もしくは耐糖能異常が診断された者も含む</p> <p>保健指導率</p> <table border="1"> <tr><td>26</td><td>61.9%</td></tr> </table> <p>かかりつけ医とのやり取り</p> <p>保健指導率</p> <table border="1"> <tr><td>実施内容 面談</td><td>56</td><td>77.8%</td></tr> </table> <p>(再掲) 連携</p>	全体	37	88.1%	実施内容			郵送	9	24.3%	電話	8	21.6%	面談	20	54.1%	医療機関受診	32	76.2%	(再掲) 服薬開始	13	31.0%	26	61.9%	実施内容 面談	56	77.8%	名簿作成し担当に 入力してもらう
	全体	37	88.1%																									
実施内容																												
郵送	9	24.3%																										
電話	8	21.6%																										
面談	20	54.1%																										
医療機関受診	32	76.2%																										
(再掲) 服薬開始	13	31.0%																										
26	61.9%																											
実施内容 面談	56	77.8%																										
R1健診	<p>継続受診者数(リビータ) 34人 81.0%</p> <p>HbA1c 6.0以下 15 35.7%</p> <p>尿蛋白 +～</p> <p>eGFR 50未満</p>	<p>継続受診者数(リビータ) 34人 81.0%</p> <p>HbA1c 7.5以下 30 41.7%</p> <p>尿蛋白 +～</p> <p>eGFR 50未満</p>																										
<p>①年間5mm l /分/1.73以上の低下 ②25%以上/年の低下 がある場合は、かかりつけ医との連携、もしくは腎専門医への紹</p>																												

実績評価(経年)

【表12】

様式6-1 糖尿病性腎症重症化予防の取り組み評価				同規模 区分	都道府県	沖縄県	市町村名	恩納村						
項目	突合表	保険者						同規模保険者(平均)		データ基				
		28年度		29年度		30年度		30年度同規模保険者数146						
		実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合					
1	①	被保険者数	A	4,133人		3,961人		3,914人		KDB_厚生労働省様式 様式3-2				
	②	(再掲)40-74歳		2,496人		2,444人		2,423人						
2	①	対象者数	B	2,396人		2,386人		2,386人		市町村国保 特定健康診査・特定保健指 導状況概況報告書				
	②	特定健診 受診者数		1,031人		999人		889人						
	③	受診率	C	43.0%		41.9%		37.3%						
3	①	特定 保健指導 対象者数		160人		155人		155人						
	②	実施率		61.3%		53.5%		69.0%						
4	健診 データ	①	糖尿病型	E	128人	12.4%	126人	12.6%	130人	14.6%	特定健診結果			
		②	未治療・中断者(質問票 服薬なし)	F	39人	30.5%	39人	31.0%	37人	28.5%				
		③	治療中(質問票 服薬あり)	G	89人	69.5%	87人	69.0%	93人	71.5%				
		④	コントロール不良 HbA1c7.0以上または空腹時血糖130以上	J	50人	56.2%	63人	72.4%	61人	65.6%				
				血圧 130/80以上	J	33人	66.0%	39人	61.9%	47人		77.0%		
		⑤	肥満 BMI25以上		39人	78.0%	47人	74.6%	46人	75.4%				
		⑥	コントロール良 HbA1c7.0未満かつ空腹時血糖130未満	K	39人	43.8%	24人	27.6%	32人	34.4%				
		⑦	第1期 尿蛋白(-)	M		92人	71.9%	93人	73.8%	95人		73.1%		
					⑧	第2期 尿蛋白(±)	14人	10.9%	15人	11.9%		18人	13.8%	
					⑨	第3期 尿蛋白(+)	21人	16.4%	16人	12.7%		16人	12.3%	
					⑩	第4期 eGFR30未満	1人	0.8%	2人	1.6%		1人	0.8%	
5	レセプト	①	糖尿病受療率(被保険者千対)		53.7人		52.8人		51.9人		KDB_厚生労働省様式 様式3-2			
		②	(再掲)40-74歳(被保険者千対)		87.3人		83.1人		82.5人					
		③	レセプト件数 (40-74歳) ()内は被保険者千 対	入院外(件数)		1,221件	(489.2)	1,260件	(515.5)	1,108件	(457.3)	1,955件	(785.5)	KDB_疾病別医療費分析 (生活習慣病)
				入院(件数)		18件	(7.2)	14件	(5.7)	11件	(4.5)	13件	(5.1)	
		④	糖尿病治療中	H	222人	5.4%	209人	5.3%	203人	5.2%				
		⑤	(再掲)40-74歳		218人	8.7%	203人	8.3%	200人	8.3%				
		⑥	健診未受診者	I	129人	59.2%	116人	57.1%	107人	53.5%				
		⑦	インスリン治療	O		24人	10.8%	25人	12.0%	17人	8.4%			
					⑧	(再掲)40-74歳		23人	10.6%	23人	11.3%	16人	8.0%	
		⑨	糖尿病性腎症	L		34人	15.3%	24人	11.5%	28人	13.8%			
					⑩	(再掲)40-74歳		33人	15.1%	23人	11.3%	28人	14.0%	
		⑪	慢性人工透析患者数 (糖尿病治療中に占める割合)		10人	4.50%	10人	4.78%	9人	4.43%				
		⑫	(再掲)40-74歳			10人	4.59%	10人	4.93%	9人	4.50%			
					⑬	新規透析患者数		1	0.25	0	0	1	0.26	
		⑭	(再掲)糖尿病性腎症		1	0.25	0	0	1	0.26				
		⑮	【参考】後期高齢者 慢性人工透析患者数 (糖尿病治療中に占める割合)		4人	2.8%	5人	3.9%	6人	4.2%				
6	医療費	①	総医療費		9億8273万円		9億6856万円		8億5729万円		9億8405万円	KDB 健診・医療・介護データか らみる地域の健康課題		
		②	生活習慣病総医療費		5億6518万円		5億2068万円		4億4582万円		5億3792万円			
				(総医療費に占める割合)		57.5%		53.8%		52.0%			54.7%	
		③	生活習慣病 対象者 一人あたり	健診受診者		7,315円		7,905円		5,376円			6,978円	
				健診未受診者		43,506円		45,024円		46,195円			34,926円	
		④	糖尿病医療費		4539万円		4772万円		3904万円		5884万円			
		⑤	(生活習慣病総医療費に占める割合)		8.0%		9.2%		8.8%		10.9%			
		⑥	糖尿病入院外総医療費		1億3175万円		1億4533万円		1億2963万円					
				⑦	1件あたり		48,190円		52,865円		53,612円			
		⑧	糖尿病入院総医療費		9873万円		7319万円		6668万円					
				⑨	1件あたり		609,415円		554,507円		529,242円			
		⑩	在院日数		20日		20日		18日					
		⑪	慢性腎不全医療費		9415万円		6807万円		4770万円		4603万円			
				⑫	透析有り		8571万円		5625万円		3416万円			4238万円
				⑬	透析なし		844万円		1181万円		1355万円			365万円
7	介護	①	介護給付費		9億1863万円		9億2512万円		8億5234万円		11億3940万円			
		②	(2号認定者)糖尿病合併症		1件	9.1%	0件	0.0%	0件	0.0%				
8	①	死亡	糖尿病(死因別死亡数)		1人	1.0%	0人	0.0%	2人	1.6%	2人	1.0%	KDB_健診・医療・介護データか らみる地域の健康課題	

【表13】

治療と未治療の状況		HbA1c測定		保健指導判定値						受診勧奨判定値						再掲							
				正常		正常高値		糖尿病の可能性が否定できない		合併症予防のための目標		糖尿病		合併症の危険が更に大きくなる									
				5.5以下		5.6～5.9		6.0～6.4		6.5～6.9		7.0～7.9		8.0以上						7.4以上		8.4以上	
				人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合					人数	割合	人数	割合
A		B	B/A	C	C/A	D	D/A	E	E/A	F	F/A	G	G/A	H	H/A	I	I/A						
治療中	H26	82	7.8%	1	1.2%	2	2.4%	23	28.0%	34	41.5%	17	20.7%	5	6.1%	10	12.2%	4	4.9%				
	H27	84	8.9%	0	0.0%	6	7.1%	11	13.1%	33	39.3%	22	26.2%	12	14.3%	18	21.4%	6	7.1%				
	H28	88	8.6%	1	1.1%	3	3.4%	19	21.6%	29	33.0%	29	33.0%	7	8.0%	19	21.6%	5	5.7%				
	H29	89	8.5%	0	0.0%	3	3.4%	5	5.6%	28	31.5%	46	51.7%	7	7.9%	29	32.6%	3	3.4%				
	H30	114	10.5%	2	1.8%	5	4.4%	12	10.5%	32	28.1%	51	44.7%	12	10.5%	38	33.3%	8	7.0%				
	R1	117	10.3%	1	0.9%	4	3.4%	19	16.2%	22	18.8%	53	45.3%	18	15.4%	45	38.5%	13	11.1%				
治療なし	H26	968	92.2%	563	58.2%	301	31.1%	79	8.2%	12	1.2%	5	0.5%	8	0.8%	10	1.0%	7	0.7%				
	H27	858	91.1%	460	53.6%	298	34.7%	70	8.2%	16	1.9%	8	0.9%	6	0.7%	9	1.0%	5	0.6%				
	H28	937	91.4%	525	56.0%	310	33.1%	77	8.2%	14	1.5%	5	0.5%	6	0.6%	11	1.2%	4	0.4%				
	H29	959	91.5%	509	53.1%	320	33.4%	99	10.3%	25	2.6%	3	0.3%	3	0.3%	3	0.3%	2	0.2%				
	H30	969	89.5%	522	53.9%	322	33.2%	92	9.5%	22	2.3%	4	0.4%	7	0.7%	7	0.7%	6	0.6%				
	R1	1,021	89.7%	478	46.8%	372	36.4%	132	12.9%	25	2.4%	10	1.0%	4	0.4%	7	0.7%	4	0.4%				

＜現状＞：H29年より、沖縄県糖尿病重症化予防プログラムに基づき、取り組みを開始する。

＜実施内容＞：集計ツールより対象者を選定し、受診勧奨・保健指導を実施する

F：糖尿病重症化予防担当（特定保健指導対象者の場合地区担当が実施）

J：糖尿病重症化予防担当

K：地区担当

・糖尿病台帳を作成し、受診状況・保険・数値の確認を行う。

＜評価＞：次年度の健診受診確認（継続受診確認）

・(F)未治療者

○医療機関受診率（服薬の確認） ○HbA1cの改善率

・(J)コントロール不良者

○HbA1cの改善率 ○かかりつけ医との連携件数 ○糖尿病連携手帳所持率

【分析】

・糖尿病型の割合がH29年より増加傾向だが、未治療者の割合は減少傾向である。

コントロール不良者はやや増加している。糖尿病治療中の割合は横ばいだが、インスリン治療・糖尿病性腎症の割合は減少傾向である。（表12）

・治療中の7.0以上の割合が増加傾向である。治療なしの7.4以上、8.4以上はともに減少している（表13）

・H30年度ではFの未治療者の医療機関受診率は76.2%となっており、令和1年度の改善率は35.7%であった。

Jのコントロール不良者の保健指導率は77.8%で令和1年度の改善率は41.7%だった。（図20）

【課題】

上記のことから、未治療者は早期の医療機関受診につながっていると考えられる。

しかし、コントロール不良者が増加しているため、かかりつけ医との連携など継続かつ深い支援が必要と思われる。

糖尿病性腎症の割合は減少傾向に見えるが、増加していく可能性もあるため、評価項目として尿蛋白・eGFRの状況も確認していく。

継続受診者を安定させ、治療中断者へのアプローチも実施していく。

改善率も確認し、住民自身で管理ができるよう、より効果的な保健指導の検討・実施が必要である。

2)虚血性心疾患重症化予防

【表14】

H28年・R1年マルチマーカーより

特定健診における心房細動有所見者状況

年代	心電図検査受診者		心房細動有所見者				日循環学調査*	
	男性	女性	男性		女性		男性	女性
	人	人	人	%	人	%	%	%
合計	401	323	3	0.7	2	0.6	-	-
40歳代	69	50	0	0	0	0	0.2	0.04
50歳代	85	46	1	1.2	0	0	0.8	0.1
60歳代	185	159	1	0.5	2	1.3	1.9	0.4
70～74歳	62	68	1	1.6	0	0	3.4	1.1

* 日本循環器学会疫学調査(2006年)による心房細動有所見率

【表15】

* 日本循環器学会疫学調査70～74歳の値は70～79歳

心房細動有所見者の治療の有無

心房細動有所見者		治療の有無			
		未治療者		治療中	
人	%	人	%	人	%
5	100	0	0	5	100

【表16】

ST所見ありの医療機関受診状況

	ST所見あり(a)		要精査(b)		医療機関受診 (人)	(c/b)(%)	受診なし(d)	
	(人)	(%)	(人)	(b/a)(%)			(人)	(d/b)(%)
平成28年度	14	100	2	14.3	1	50	1	50
令和元年度	40	100	2	5	2	100	0	0

【表17】

心電図検査結果

	健診受診者数(a)		心電図検査(b)		ST所見あり(c)		その他所見(d)		異常なし(e)	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
平成28年度	1002	100	724	72.2	14	1.9	489	67.5	221	30.5
令和元年度	1205	100	799	66.3	40	5.0	527	65.9	232	29.0

【表18】

CKD	H28	G3aA1～	264	5	121	68	70
			26.3	1.9	45.8	25.8	26.5
	R1	G3aA1～	293	12	115	48	118
			24.3	4.1	39.2	16.4	40.3

【表19】
心電図以外の保健指導対象者の把握

H28年・R1年マルチマーカーより

	受診者		①心電図検査実施						実施なし		
			ST変化		その他所見		異常なし				
	H28	R1	H28	R1	H28	R1	H28	R1	H28	R1	
	1002	1205	14	40	489	527	221	232	278	406	
			1.4	3.3	48.8	43.7	22.1	19.3	27.7	33.7	
メタボ該当者	258	359	2	14	102	102	50	72	104	171	
	25.7	29.8	0.8	3.9	39.5	28.4	19.4	20.1	40.3	47.6	
メタボ予備群	197	212	5	4	87	90	44	44	61	74	
	19.7	17.6	2.5	1.9	44.2	42.5	22.3	20.8	31.0	34.9	
メタボなし	547	634	7	22	300	335	127	116	113	161	
	54.6	52.6	1.3	3.5	54.8	52.8	23.2	18.3	20.7	25.4	
LDL	140-159	71	90	2	1	44	49	17	15	8	25
		13.0	14.2	2.8	1.1	62.0	54.4	23.9	16.7	11.3	27.8
	160-179	32	53	0	1	19	31	7	11	6	10
		5.9	8.4	0	1.9	59.4	58.5	21.9	20.8	18.8	18.9
	180-	21	26	0	2	10	9	5	5	6	10
		3.8	4.1	0	7.7	47.6	34.6	23.8	19.2	28.6	38.5

【参考】

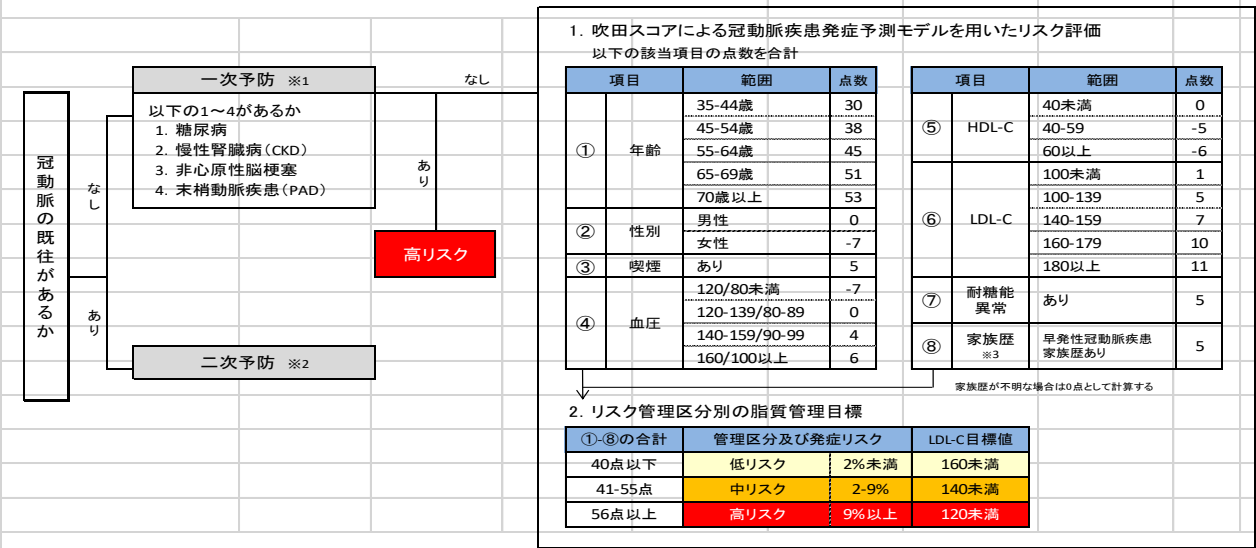
Non-HDL (R1年度)	検査数	7	1	1	5	0
		0.6	14.3	14.3	71.4	0
	190-	1	0	0	1	0
		0.1	0	0	100.0	0
170-189	1	0	0	1	0	
	0.1	0	0	100.0	0	

【図21】

保健指導対象者の明確化と優先順位の決定				(参考)動脈硬化性疾患予防のための脂質異常症診療ガイド 日本動脈硬化学会 p36 図8-1 冠動脈疾患予防からみたLDL-C管理目標設定フローチャート p37 図8-3a 吹田スコアによる各危険因子の得点 p37 図8-3b 吹田スコアによる冠動脈疾患発症予測モデルを用いたリスク評価 p37 表8-1 リスク管理区分別の脂質管理目標値				
冠動脈疾患予防からみた LDLコレステロール管理目標								
特定健診受診結果より(脂質異常治療者(問診結果より服薬あり)を除く)								
管理区分及びLDL管理目標 ()内はNon-HDL				健診結果(LDL-C)				
				120-139	140-159	160-179	180以上	
				497	221	159	78	39
					44.5%	32.0%	15.7%	7.8%
一次予防 まず生活習慣の改善を行った後、薬物療法の適応を考慮する	低リスク	160未満 (190未満)	130	68	45	10	7	
			26.2%	30.8%	28.3%	12.8%	17.9%	
	中リスク	140未満 (170未満)	177	75	50	37	15	
			35.6%	33.9%	31.4%	47.4%	38.5%	
	高リスク	120未満 (150未満)	180	73	60	30	17	
			36.2%	33.0%	37.7%	38.5%	43.6%	
二次予防 生活習慣の是正と共に薬物療法を考慮する	冠動脈の 既往	100未満 (130未満)	10	5	4	1	0	
			2.0%	2.3%	2.5%	1.3%	0%	
※一次予防においては、LDL低下率20~30%、二次予防においてはLDL低下率50%以上も目標となりうる。 ※低リスクにおいてもLDL180mg/dl以上の場合、薬物療法を考慮するとともに、家族性高コレステロール血症の可能性を念頭におく。								

【図22】

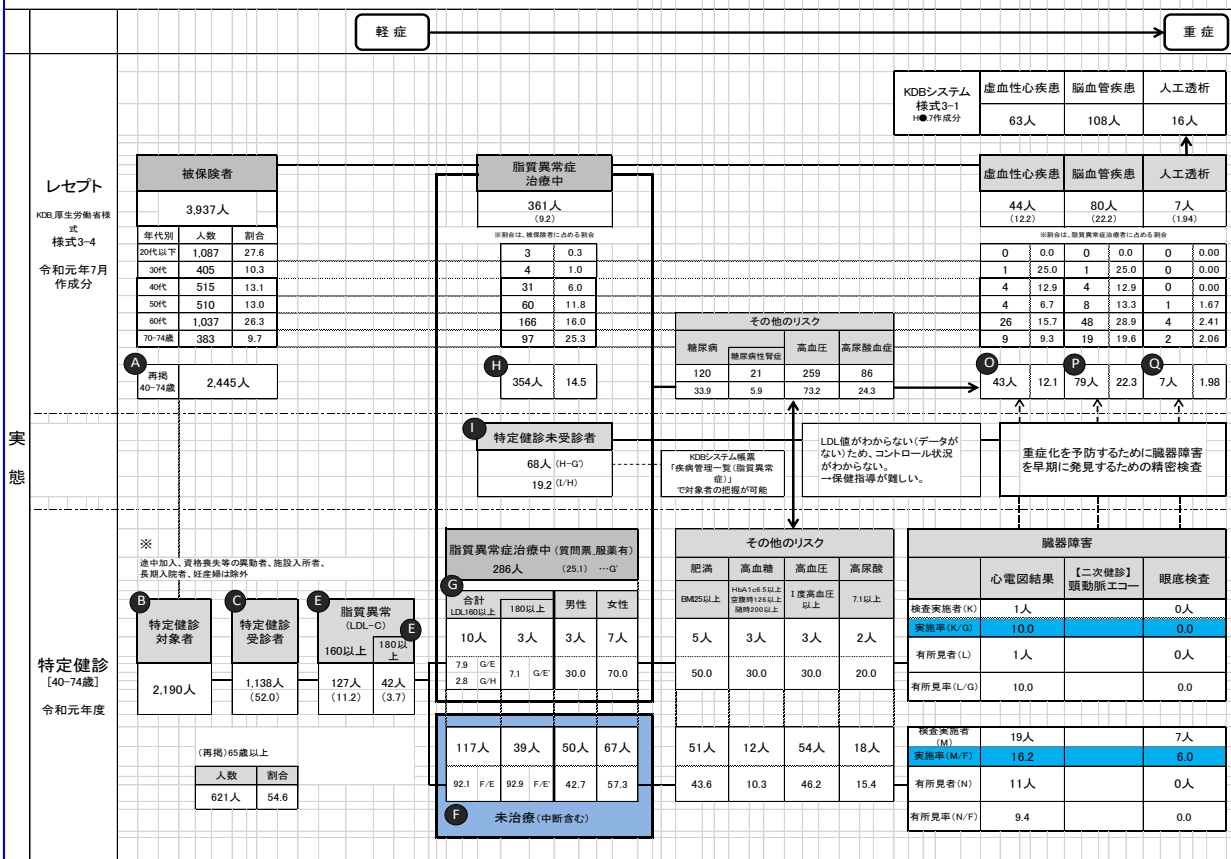
【参考】
冠動脈疾患予防からみたLDL-C管理目標設定フローチャート



※1 一次予防のうち、健診結果から判断できる1(糖尿病)・2(CKD)のみで判定。
 ■糖尿病…問診結果で服薬ありと回答した者、または空腹時血糖 ≥ 126 、HbA1c ≥ 6.5 、随時血糖 ≥ 200 のいずれかに該当した者
 ■CKD…eGFR60未満または尿蛋白(±)以上
 ※2 問診結果で心臓病(狭心症、心筋梗塞等)の治療または医師から言われたことがあると回答した者で判断。
 ※3 家族歴は健診結果から判断できないため、上記集計の判定には含めない。

【図23】

脂質異常症重症化予防のためのレセプトと健診データの突合



2) 脳血管疾患重症化予防

【図24】

保健指導対象者の明確化と優先順位の決定						(参考) 高血圧治療ガイドライン2019 日本高血圧学会 p49 表3-1 脳心血管病に対する予後影響因子 p50 表3-2 診療室血圧に基づいた脳心血管病リスク層別化 p51 図3-1 初診時の血圧レベル別の高血圧管理計画		
血圧に基づいた脳心血管リスク層別化								
特定健診受診結果より(降圧薬治療者を除く)								
リスク層 (血圧以外のリスク因子)	血圧分類 (mmHg)	高血圧	I度高血圧	II度高血圧	III度高血圧			
		130~139 /80~89	140~159 /90~99	160~179 /100~109	180以上 /110以上	高リスク	中等リスク	低リスク
	297	151 50.8%	109 36.7%	30 10.1%	7 2.4%			
リスク第1層 予後影響因子がない	14	C 6 4.7%	B 5 4.6%	B 2 6.7%	A 1 14.3%	A	ただちに 薬物療法を開始	72 24.2%
	167	C 83 56.2%	B 67 61.5%	A 14 46.7%	A 3 42.9%			B
リスク第2層 高齢(65歳以上)、男性、脂質異常症、喫煙のいずれかがある	116	B 62 39.1%	A 37 33.9%	A 14 46.7%	A 3 42.9%	C	概ね3カ月後に 再評価	89 30.0%

※1 脂質異常症は、問診結果で服薬ありと回答した者、またはHDL-C<40、LDL-C≧140、中性脂肪≧150、non-HDL≧170のいずれかに該当した者で判断。
 ※2 糖尿病は、問診結果で服薬ありと回答した者、または空腹時血糖≧126、HbA1c≧6.5、随時血糖≧200のいずれかに該当した者で判断。
 ※3 脳血管病既往については、問診結果で脳卒中(脳出血、心筋梗塞等)または心臓病(狭心症、心筋梗塞等)の治療または医師から言われたことがあると回答した者で判断。
 ※4 非弁膜症性心房細動については、健診結果の「具体的な心電図所見」に「心房細動」が含まれている者で判断。
 ※5 尿蛋白については、健診結果より(±)以上で判断。

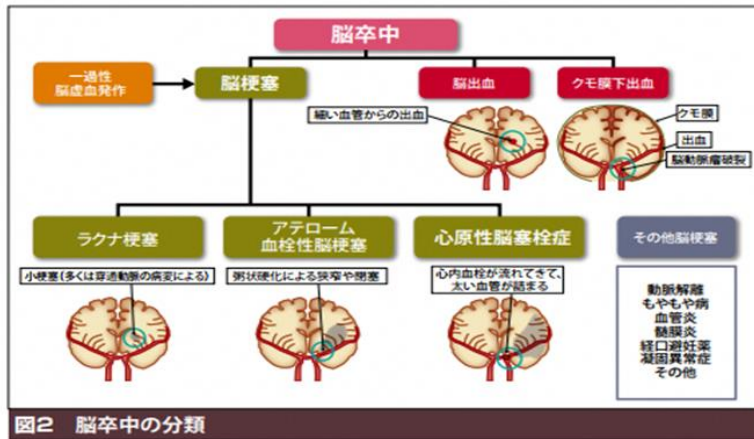
【表20】

血圧の年次比較													
	血圧測定者	正常				保健指導		受診勧奨判定値					
		正常		正常高値		高血圧		I度		II度		III度	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
	A	B	B/A	C	C/A	B	B/A	D	D/A	E	E/A	F	F/A
H26	1,052	220	20.9%	165	15.7%	340	32.3%	265	25.2%	51	4.8%	11	1.0%
H27	943	262	27.8%	173	18.3%	247	26.2%	220	23.3%	35	3.7%	6	0.6%
H28	1,025	235	22.9%	153	14.9%	311	30.3%	267	26.0%	42	4.1%	17	1.7%
H29	1,049	310	29.6%	148	14.1%	296	28.2%	239	22.8%	43	4.1%	13	1.2%
H30	1,084	256	23.6%	148	13.7%	335	30.9%	271	25.0%	55	5.1%	19	1.8%
R1	1,138	290	25.5%	165	14.5%	307	27.0%	289	25.4%	71	6.2%	16	1.4%

【表21】

治療と未治療の状況															
	血圧測定者	正常				保健指導		受診勧奨判定値							
		正常		正常高値		高血圧		I度		II度		III度			
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
	A	B	B/A	C	C/A	C	C/A	D	D/A	E	E/A	F	F/A		
治療中	H26	429	40.8%	34	7.9%	55	12.8%	164	38.2%	148	34.5%	24	5.6%	4	0.9%
	H27	385	40.8%	53	13.8%	71	18.4%	122	31.7%	119	30.9%	17	4.4%	3	0.8%
	H28	426	41.6%	32	7.5%	50	11.7%	155	36.4%	157	36.9%	23	5.4%	9	2.1%
	H29	421	40.1%	65	15.4%	44	10.5%	148	35.2%	132	31.4%	25	5.9%	7	1.7%
	H30	469	43.3%	50	10.7%	58	12.4%	164	35.0%	152	32.4%	37	7.9%	8	1.7%
	R1	497	43.7%	42	8.5%	69	13.9%	156	31.4%	180	36.2%	41	8.2%	9	1.8%
治療なし	H26	623	59.2%	186	29.9%	110	17.7%	176	28.3%	117	18.8%	27	4.3%	7	1.1%
	H27	558	59.2%	209	37.5%	102	18.3%	125	22.4%	101	18.1%	18	3.2%	3	0.5%
	H28	599	58.4%	203	33.9%	103	17.2%	156	26.0%	110	18.4%	19	3.2%	8	1.3%
	H29	628	59.9%	245	39.0%	104	16.6%	148	23.6%	107	17.0%	18	2.9%	6	1.0%
	H30	615	56.7%	206	33.5%	90	14.6%	171	27.8%	119	19.3%	18	2.9%	11	1.8%
	R1	641	56.3%	248	38.7%	96	15.0%	151	23.6%	109	17.0%	30	4.7%	7	1.1%

【図25】

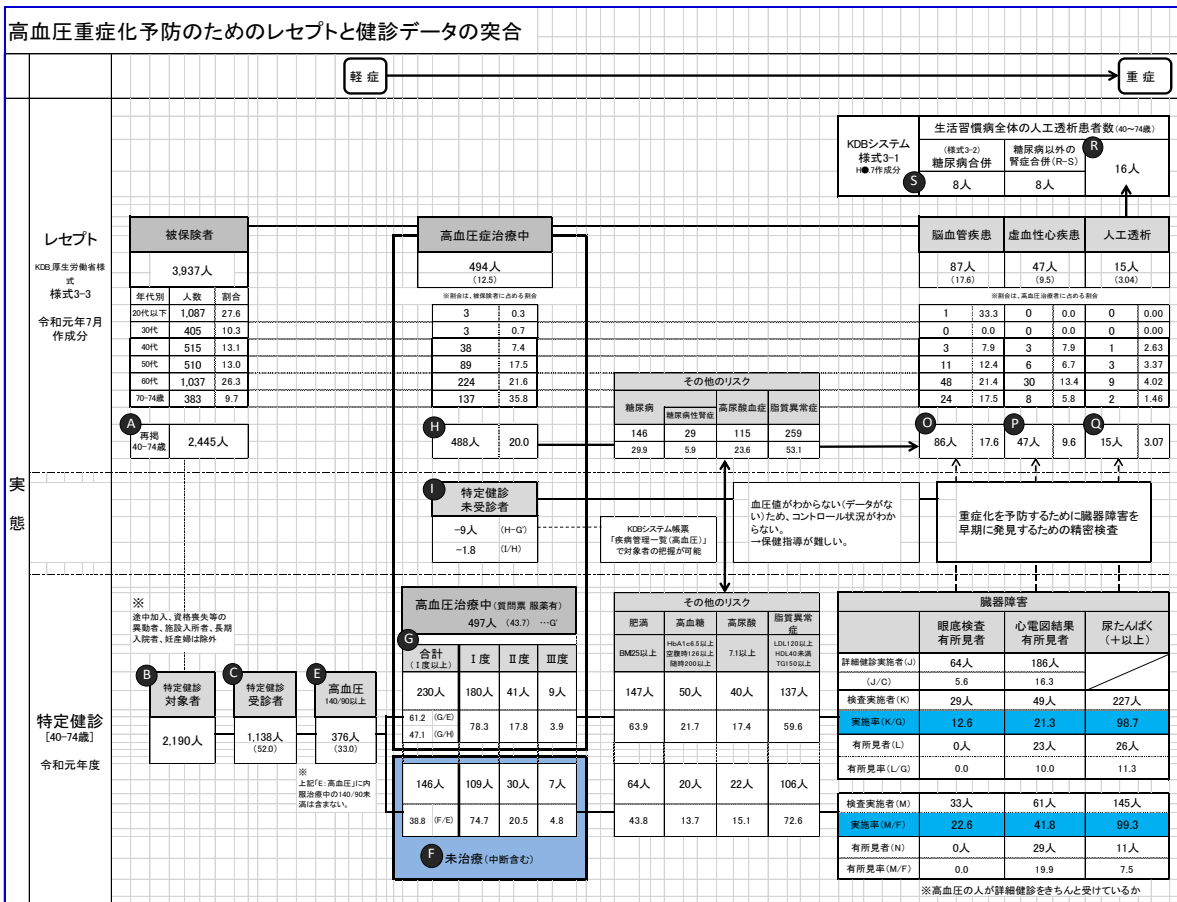


【図26】

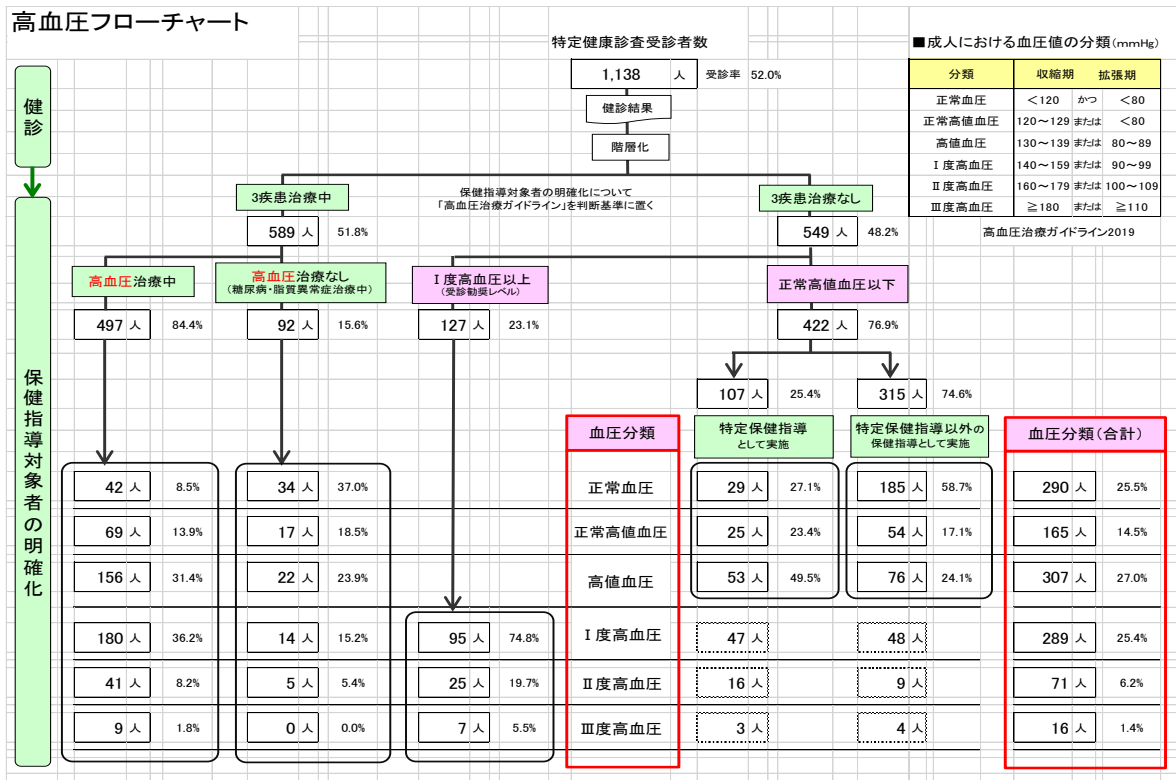
脳血管疾患とリスク因子

リスク因子 (○はハイリスク群)		高血圧	糖尿病	脂質異常 (高LDL)	心房細動	喫煙	飲酒	メタボリック シンドローム	慢性腎臓病 (CKD)
脳梗塞	ラクナ梗塞	●						○	○
	アテローム血栓性脳梗塞	●	●	●		●	●	○	○
	心原性脳梗塞	●			●			○	○
脳出血	脳出血	●							
	くも膜下出血	●							

【図27】



【図28】



〈虚血性心疾患重症化予防と脳血管疾患重症化予防の分析〉

・入院医療費の高血圧、心疾患は年々医療費が上がっている(様式5-1)。令和元年度は沖縄県内市町村で、高血圧8位、心疾患1位となっている。外来医療費は、高血圧、心疾患は医療費が下げているも、心疾患は5位で医療費が高い状態が続いている。(P.11「健診・医療・介護データからみる地域」より)

・血圧治療中の方で受診勧奨判定値(I度、II度、III度)の割合が増加している(表21)。正常者が減っていることから、全体的に血圧コントロール不良者が増え、I度以上の高血圧者が増加している。また、未治療者のII度高血圧が増加している。

・心電図検査受診者割合は減っているが、ST変化所見ありが3.1%増加している(表17)。

・LDLコレステロール管理にて、高リスクの方で、LDLコレステロール高値の割合が高くなっている(図21)。また、LDLコレステロール160以上の方で、未治療者や中断している方が117名いて、その内180以上の方は39名となっている(図23)。

・脳心血管リスク層別化にて、血圧未治療者で、ただちに薬物療法が必要な方が72名いる(図24)。

〈課題〉

・高血圧の未治療者に対して、積極的な保健指導介入と受診勧奨が必要。また、脳心血管リスクが高いが、血圧の未治療者に対しての積極的な介入と医療機関に通院中であれば、主治医との連携が必要である。

・血圧治療中のコントロール不良者に対して保健指導の早期介入が必要。また、心電図検査の確認、必要に応じてかかりつけ医との連携が必要。

・心電図検査を有効活用し、受診勧奨を行い、心電図所見異常者の早期発見・早期治療を行う。

・LDLコレステロール高値の未治療者、中断者に対して、積極的な保健指導介入と医療機関への受診勧奨を行う。必要に応じて、二次健診を活用し、医療機関への受診や対象者の行動変容に繋げていく。

第5章 中間評価、新たな課題を踏まえた目標値の見直し

1. 肥満の解決に向けて

恩納村肥満度分類別 健診受診者有所見者状況

【表22】

健診受診者数(a) (913)人	BMI	検査測定者数(a)	低体重		普通体重		肥満											
			~18.4		18.5~24.9		25~		肥満1度 25~29.9		肥満2度 30~34.9		肥満3度 35~39.9		肥満4度 40~			
			人数 (b)	割合 (b)/(a)	人数 (c)	割合 (c)/(a)	人数 (d)	割合 (d)/(a)	人数 (e)	割合 (e)/(a)	人数 (f)	割合 (f)/(a)	人数 (g)	割合 (g)/(a)	人数 (h)	割合 (h)/(a)		
	該当者		31	3.4%	473	51.8%	409	44.8%	314	34.4%	71	7.8%	20	2.2%	4	0.4%		
沖縄県データ			3557	4.0	54229	57.1	37400	39.4										
再掲 肥満症リスク	耐糖能障害	空腹時血糖	126以上	776	1	0.1%	17	2.2%	41	5.3%	26	3.4%	9	1.2%	4	0.5%	2	0.3%
		HbA1c	5.6以上	912	18	2.0%	225	24.7%	253	27.7%	186	20.4%	47	5.2%	16	1.8%	4	0.4%
	再)6.5以上		912	2	0.2%	30	3.3%	62	6.8%	32	3.5%	18	2.0%	10	1.1%	2	0.2%	
	脂質異常症	中性脂肪	150以上	913	1	0.1%	85	9.3%	131	14.3%	94	10.3%	28	3.1%	8	0.9%	1	0.1%
		HDL	40未満	913	0	0.0%	21	2.3%	34	3.7%	21	2.3%	6	0.7%	6	0.7%	1	0.1%
		LDL	140以上	913	5	0.5%	95	10.4%	80	8.8%	62	6.8%	12	1.3%	4	0.4%	2	0.2%
	高血圧	収縮期血圧	135以上	913	8	0.9%	176	19.3%	185	20.3%	143	15.7%	29	3.2%	10	1.1%	3	0.3%
		拡張期血圧	85以上	913	2	0.2%	112	12.3%	122	13.4%	97	10.6%	18	2.0%	6	0.7%	1	0.1%
	高尿酸血症・痛風	尿酸	7.1以上	913	3	0.3%	59	6.5%	83	9.1%	66	7.2%	12	1.3%	5	0.5%	0	0.0%
	冠動脈疾患	心電図	異常Q派	913	0	0.0%	1	0.1%	2	0.2%	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
			ST-T異常	913	0	0.0%	4	0.4%	5	0.5%	5	0.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	肝機能異常	AST	31以上	913	7	0.8%	76	8.3%	95	10.4%	64	7.0%	23	2.5%	6	0.7%	2	0.2%
		ALT	31以上	913	1	0.1%	66	7.2%	129	14.1%	85	9.3%	32	3.5%	10	1.1%	2	0.2%
20以上*			913	11	1.2%	207	22.7%	256	28.0%	191	20.9%	49	5.4%	14	1.5%	2	0.2%	
腎機能障害	γ-GT	51以上	913	4	0.4%	94	10.3%	115	12.6%	84	9.2%	24	2.6%	7	0.8%	0	0.0%	
	腎機能障害	尿蛋白	(+)以上	907	1	0.1%	19	2.1%	33	3.6%	24	2.6%	6	0.7%	3	0.3%	0	0.0%

肥満度分類別 健診受診者有所見者状況(肥満診療ガイドライン 2016 分類): 配布資料参考

【図29】

	短期目標					
	摂取エネルギーの過剰	中性脂肪	HbA1c	収縮期血圧	拡張期血圧	LDL コレステロール
全国	25以上 (25.2%)	300以上 (3.2%)	6.5以上 (6.7%)	140以上 (16.8%)	90以上 (11.8%)	140以上 (29.5%)
沖縄	1* (37.9%)	2* (4.2%)	15* (7.2%)	36* (16.7%)	29* (11.6%)	37* (28.3%)
青森	3* (30.0%)	27* (3.2%)	4* (7.9%)	29* (17.2%)	2* (14.3%)	25* (29.4%)
長野	43* (24.0%)	38* (3.0%)	36* (5.5%)	40* (16.4%)	18* (12.5%)	39* (28.2%)
恩納村	38.9%	2.6%	10.4%	24.3%	12.1%	19.2%
1158人	451人	30人	120人	282人	140人	222人

沖縄県は全国で

- ①脂質エネルギー比 1位
- ②食用油・ベーコン 1位 ③魚 47位
- ④たんぱく質 47位 ⑤野菜 47位 (バランス食)

肥満率(BMI25以上)

沖縄県は 37.9% 全国 1位

恩納村は 38.9% 県よりもさらに高い!

いつ(時間)、何を(食品)、どれ位(量)食べるか、課題を住民と共有する

【データからみる沖縄の課題】

- ①平均寿命 男性 1位から 36位へ転落
- ②65歳未満死亡 1位全死亡の原因疾患より
- ③脳血管疾患では脳内出血、特に 40~50歳代
- ④心疾患では虚血性心疾患、特に 30~40歳代
- ⑤BMI 1位、中性脂肪 2位

肥満について

【図30】

※●は既往歴です

男性 (12)人		1.肥満症の診断基準に必要な健康障害																		2.診療基準には含まれないが、肥満に関連する健康障害							
No	年齢	BMI	脂質異常症			脂肪肝			高血圧		高尿酸血症		耐糖能障害・糖尿病		冠動脈疾患	脳梗塞	睡眠時無呼吸症候群・睡眠時低酸素血症	肥満関連疾患	女性の肥満		良性疾患				心臓		
			中性脂肪	LDL	HDL	AST (GOT)	ALT (GPT)	γ-GT	収縮期	拡張期	尿酸	空腹時血糖	HbA1c	冠動脈疾患	脳梗塞	肥満関連疾患	肥満好娠	月経異常	がん	胆石症	静脈血栓症・肺血栓症	気管支喘息	皮膚疾患	男性不妊症	胃食道逆流症	精神疾患	心不全
			150以上	140以上	40未満	31以上	20~30 31以上	51以上	140以上	90以上	7.1以上	110以上 126以上	5.6以上 6.5以上														
1	67	43.9	193	165	39	●	41	57	36	130	72	3.6	145	8.1	糖尿病型												
2	50	38.6	244	130	43		50	71	303	136	75	●	4.1	●	糖尿病型												
3	69	38.5	203	137	40		36	56	77	153	98	●	8.3		糖尿病型												
4	40	38.4	153	127	29		35	54	43	146	97		6.9		糖尿病型												
5	53	38.0	111	96	52		25	29	17	122	84	●	5.6		糖尿病型												
6	40	37.9	300	100	34	●	31	53	83	125	87	●	6.3		耐糖能異常												
7	49	37.2	251	128	34		23	44	29	112	73		8		耐糖能異常												
8	53	36.0	●	97	116	52	●	65	99	76	●	139	87	●	6.7		耐糖能異常										
9	45	36.0	133	160	35		23	32	49	135	98		6.8		糖尿病型												
10	45	35.7	71	109	58	●	27	44	197	129	67	●	6.9		正常値												
11	42	35.5	●	145	159	40		25	37	47	115	66	7.5		正常値												
12	48	35.5	340	106	34	●	24	46	58	135	88	●	5.7		糖尿病型												

女性 (12)人		1.肥満症の診断基準に必要な健康障害																		2.診療基準には含まれないが、肥満に関連する健康障害							
No	年齢	BMI	脂質異常症			脂肪肝			高血圧		高尿酸血症		耐糖能障害		冠動脈疾患	脳梗塞	睡眠時無呼吸症候群・睡眠時低酸素血症	肥満関連疾患	女性の肥満		良性疾患				心臓		
			中性脂肪	LDL	HDL	AST (GOT)	ALT (GPT)	γ-GT	収縮期	拡張期	尿酸	空腹時血糖	HbA1c	冠動脈疾患	脳梗塞	肥満関連疾患	肥満好娠	月経異常	がん	胆石症	静脈血栓症・肺血栓症	気管支喘息	皮膚疾患	男性不妊症	胃食道逆流症	精神疾患	心不全
			150以上	140以上	40未満	31以上	20~30 31以上	51以上	140以上	90以上	7.1以上	110以上 126以上	5.6以上 6.5以上														
1	57	45.0	116	136	44		35	51	41	135	84	●	7		155	7.2	糖尿病型										
2	70	43.0	47	93	66	●	24	14	16	146	55	●	4.6		98	5.8	耐糖能異常										
3	66	40.1	90	145	47		18	16	15	185	100	●	7		95	5.8	耐糖能異常										
4	74	38.9	127	93	57	●	31	21	32	140	71	●	4.8		119	6.8	糖尿病型										
5	55	37.7	82	107	51		17	11	16	127	62	●	8.1		89	5.2	正常値										
6	57	36.7	81	80	68	●	21	22	32	120	60	●	6.2		90	5.8	耐糖能異常										
7	48	36.4	279	166	42		15	11	45	107	59		7		82	5.5	正常値										
8	64	35.5	123	95	48	●	18	20	32	128	76	●	6.7			5.8	糖尿病型										
9	62	35.4	●	279	178	49	●	21	19	46	111	73	●	7.7	●	276	10.8	糖尿病型									
10	70	35.2	106	103	61	●	17	14	19	136	71	●	4.7		97	5.8	耐糖能異常										
11	65	35.0	78	79	39		29	16	110	155	77	●	6.6		139	7.1	糖尿病型										
12	72	35.0	84	88	58	●	24	19	16	138	82	●	6.1		114	7	糖尿病型										

男女ともに既往歴に耐糖能異常型糖尿病、運動器疾患がみられる。また男性は高尿酸血症・痛風、女性には高血圧の既往が目立つ。

【図31】

肥満の解決に向けて年間計画（恩納村）		
月	内容	担当
4-5月	①年間計画の確認 異動等もあるので、まずはこの計画の共有からスタート ②保健指導資料教材の作成 前年度の指導実績や住民からの声を参考に教材を選定する ③健診会場での展示資料の検討 各地区担当で健診会場に展示する資料を検討する（アルコール関係、脂質関係、糖関係、血压関係など） 地区担当を中心に地区に合わせた展示を検討する。	①保健師等リーダー ②③係内専門職
6月	①集団健診スタート 各地区ごとに通年で健診がスタート 各健診会場で作成した教材を展示。 ②作成資料教材の確認・修正（通年） 4-5月で決定した資料教材を実際に使用してみたの再考。	保健師等リーダー
7-8月	①前年度データより台帳（名簿）の作成 体重、BMI、年齢、医療受診の有無などを記載した台帳の作成 ②指導対象者の優先順位の検討（特定保健指導対象者は除く） ①のデータを元に、肥満度や年齢・性別で人数を出し、指導対象者の優先順位を決定する。なお、特定保健指導の積極的支援・動機づけ支援等に関しては、もともと継続的な指導が行われるため、優先順位を決める際の人数からは除いておく ③指導結果の評価及び分析 前々年度と前年度のデータを比較し、体重減少者の人数を確認し改善状況の評価する。また、指導回数や指導内容・指導方法によって結果に違いがあるのかなどの分析を行う。	①保健師等リーダー ②③係内専門職
9-10月	①健康福祉まつりでの集団教育等の検討 健康チャレンジコーナーでの集団実施の有無と実施する場合の内容、及び呼びかけする対象者を検討する	健康福祉まつり担当
11月	①集団教育等実施（健康福祉まつり） 訪問時に教室の案内及び参加の促しを行う	係内専門職
12月	①中間評価（進捗確認）報告会 台帳に記載されている対象者の今年度の健診受診状況や指導状況の確認を行い、それぞれが進捗の報告を行うことで、指導漏れ等がないようにする	地区担当
1-2月	①受診勧奨・訪問指導 中間評価で確認をした対象者に対して、健診未受診者へは受診勧奨を行い、指導未実施者については指導を行う。	地区担当
3月	①年間計画の見直し 年間の流れを振り返り、次年度の年間計画を作成する	保健師等リーダー

POINT: 早い段階からの肥満対策が必要。個別相談はこれまで行ってきたが中々成果があがらない。このふたつを踏まえた計画集団健康教育ポピュレーションアプローチ、そして対象年齢を40歳～64歳までに絞った計画を立てた。

【表23】

【国保40～64歳】 肥満度分類別集計													令和元年度		恩納村	
(1)総数（男女合計）																
BMI	検査 測定者数 (a)	低体重		普通体重		肥満										
		～18.4		18.5～24.9		25～		肥満1度		肥満2度		肥満3度		肥満4度		
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
該当者	552	28	5.1%	294	53.3%	230	41.7%	169	73.5%	46	20.0%	14	6.1%	1	0.4%	
(2)男性																
BMI	検査 測定者数 (a)	低体重		普通体重		肥満										
		～18.4		18.5～24.9		25～		肥満1度		肥満2度		肥満3度		肥満4度		
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
該当者	321	9	2.8%	160	49.8%	152	47.4%	116	76.3%	27	17.8%	9	5.9%	0	—	
(3)女性																
BMI	検査 測定者数 (a)	低体重		普通体重		肥満										
		～18.4		18.5～24.9		25～		肥満1度		肥満2度		肥満3度		肥満4度		
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
該当者	231	19	8.2%	134	58.0%	78	33.8%	53	67.9%	19	24.4%	5	6.4%	1	1.3%	

【表 2 4】

氏名	特定検診結果																			医療の状況																	介護の状況
	血圧			脂質代謝					空腹			腎臓の機能			内臓脂肪			肝機能			心電図	医療費				合併症 (中長期目標)				フレイル関係							
	収縮	拡張	平均	総コレステロール	LDL	HDL	中性脂肪	空腹血糖	糖化ヘモグロビン	肌酐	eGFR	肝臓	胆臓	BMI	GOI	GPT	γ-GTP	入院	外来	薬料		調剤	脳血管系疾患	糖尿病	高血圧	脂質異常症	呼吸器系疾患	精神	がん	COPD	新薬	介護給付費					
第46	133	83	99	5.3	111	228	52	7.3	84.8	0.78	-	88.2	25	38	67	221	0	0	0	0	0										0						
第47	128	87	104	4.9	95	52	63	5.7	84.3	0.78	-	97	25	19	23	27	0	866,410	0	499,010	0	461,400	8	0							0						
第81	129	82	87	4.8	132	170	138	6.4	67.2	0.9	-	87.5	26	47	61	131	7,560	0	0	7,590	0	0									0						
第56	127	104	109	5.3	114	136	65	7.5	73	0.85	-	88	25	22	25	47	52,490	0	18,740	22,970	10,780	0	0								0						
第53	138	100	76	5.2	79	414	57	7.4	68	0.92	-	97.5	25	53	30	194	0	3,183,640	1,726,710	364,570	0	82,360	0	0							0						
第51	135	73	91	6.1	148	113	63	5.7	85.8	0.57	-	87	25	17	16	14	91,800	0	78,880	0	12,920	0	0								0						
第57	143	88	92	6.3	151	90	72	5.1	136	0.48	-	87	25	48	73	91	0	108,010	0	53,540	0	54,470	6	0							0						
第60	130	72	113	5.9	70	153	60	4.4	68.6	0.67	-	83	25	15	14	12	142,380	0	80,370	0	62,010	0	0								0						
第59	137	84	88	5.2	139	85	67	4.9	89.1	0.53	-	88	25.1	20	17	17	51,430	0	35,760	13,840	1,830	0	0								0						
第52	136	79	95	5.7	172	206	47	6.6	77.6	0.82	-	93	25.1	16	25	36	0	52,510	0	23,330	0	39,180	0	0								0					
第60	126	95	114	5.6	113	61	59	5.4	52.4	1.13	-	90	25.1	15	19	30	862,450	0	210,070	8,700	443,680	0	0								0						
第53	119	88	86	5.8	143	95	73	6.7	93.2	0.69	-	91.5	25.1	21	28	96	141,270	0	78,820	33,260	29,190	0	0								0						
第57	117	81	93	5.5	110	184	68	7.2	63.6	0.96	-	92.5	25.2	29	29	30	0	78,370	0	10,190	52,130	16,050	0	0								0					
第54	103	60	90	5.7	169	796	54	4.8	70.1	0.89	-	96	25.3	23	30	44	0	800,850	719,090	77,850	0	3,910	0	0								0					
第60	127	79	101	5.9	139	139	55	5.8	66.4	0.69	-	82	25.3	18	8	27	25,170	0	7,750	12,960	4,460	0	0								0						
第41	123	68	92	5.5	126	106	70	6.8	61.4	1.08	-	87.6	25.3	40	31	29	129,310	0	57,280	35,090	36,940	0	0								0						

169名

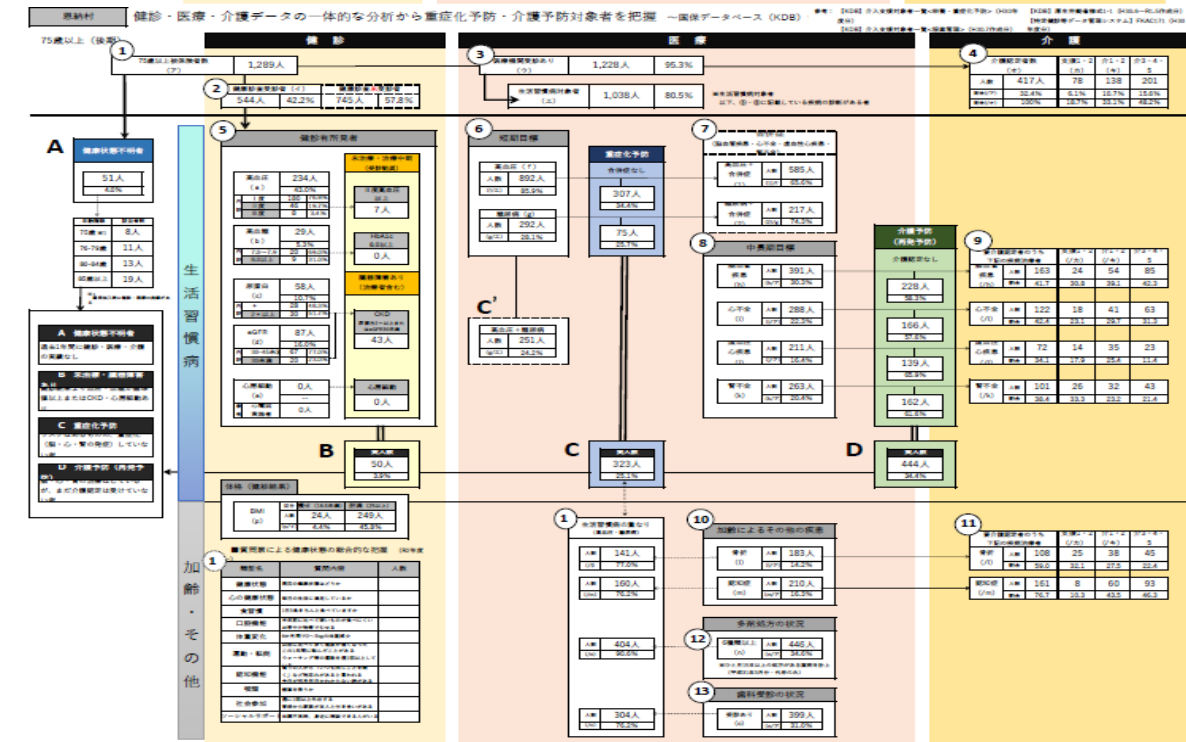
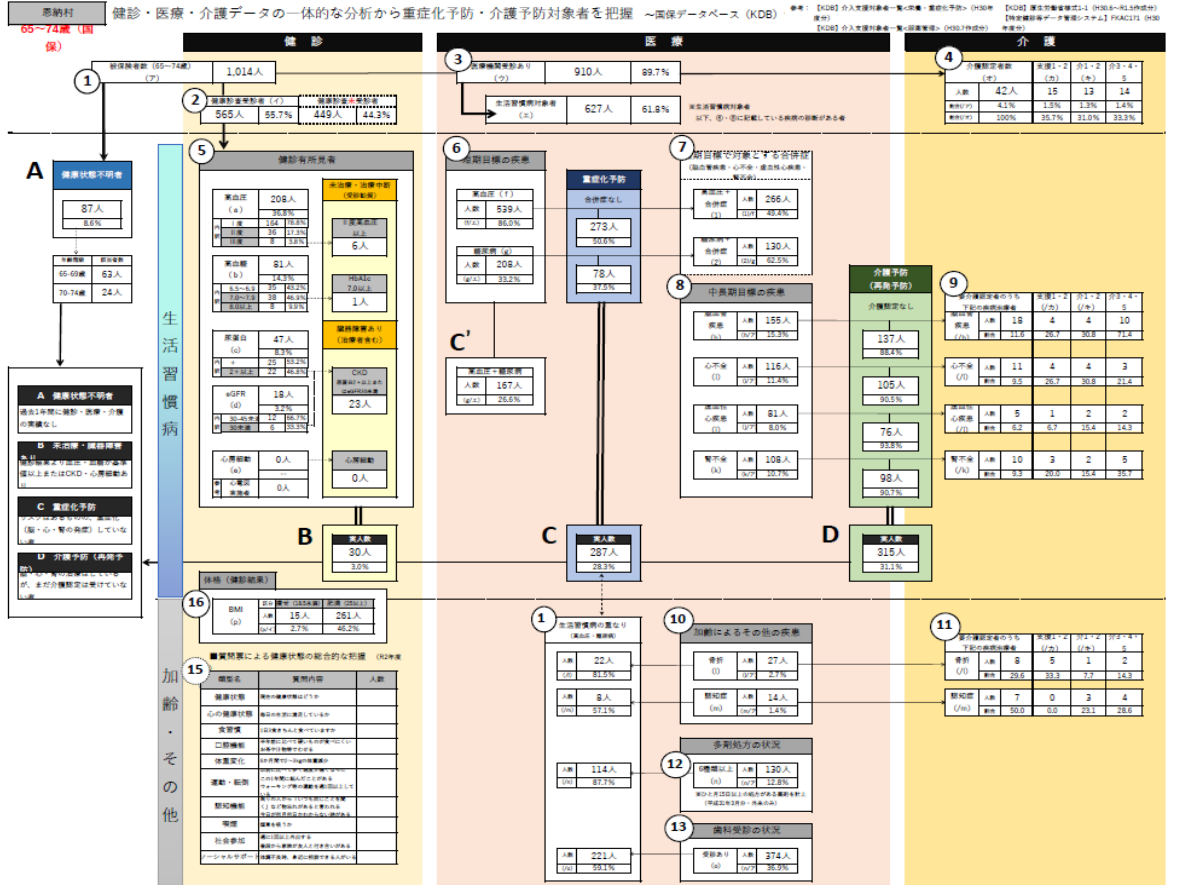
名簿からポピュレーションアプローチに参加できそうな人数を絞りだしてみまし

肥満度1度(BMI25~29.9)40歳~64歳 169人の分析
 積極的支援:18
 動機づけ支援:20
集団健康教育に参加できそうな人:54人
 (電話で連絡とれる、特定保健指導にいつも応じてくれる人、昼間時間とってくれそうな人)
 積極的支援8人、動機づけ支援13人含む
 集団健康教育への参加が困難な人
 なかなか会えない人:入院中、施設入所中、ガン治療中、日中の仕事が抜け出せない(ダイビング、漁協、サーフショップ、美容師、飲食業)、
 会えるが集団での指導が難しく個別での指導が望ましい人:精神科治療中、閉じこもり、ろうあ者、
 その他:転出、社保へ移行

今後健康まつりのコーナーにて対象者に声をかけ肥満についての集団健康教育を計画中!

3. 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

【図32】



「健診・医療・介護データの一体的な分析から重症化予防・介護予防対象者を把握」E 表の考察

<恩納村の特性>

- ・受診率が高い。公民館に行く人が多く、地域での情報を得る機会がある。情報交換するつながりが残っている。
- ・健診有所見者では高血圧、GFR、CKD が多い
- ・高血圧が多い理由として、近隣にスーパー等がなく、保存食品(ラーメン)、シーチキンやポーク等の缶詰、レトルト食品)を買う傾向にあり塩分が高い食品を食べている。
- ・生鮮(豆腐、野菜)食品が買えない。
- ・GFR、CKD が多いのは不明だが、熱中症も考慮すべきである。
- ・BMI25 以上が多い。からだを動かす場所や施設がない。お祭り等でみんなはおいしいものをくれる。
- ・医療、腎不全が最も多い。脳血管疾患も多い。
- ・恩納村は、飲酒する方も多く、痛風の方も多印象。痛風により腎臓を傷めている可能性がある。
- ・透析になる方の多くは、糖尿性腎症であり、糖尿病のコントロール不良が原因と考えられる。真夏日の日数が多く、熱中症になるリスクも高く、腎臓が痛む要因となっている。(沖縄県の健康課題を生活習慣からつなげてみるより)
- ・脳血管疾患に関しては、肥満や塩分の多い食生活から高血圧を引き起こしている可能性がある。また、本人は受診しないで家族等が薬のみをもらっていて、血圧や血糖値など管理できないケースもみられる。
- ・要介護3以上の割合が高く、支援1・2の人に対する支援が十分でない。状態維持が難しく重症化している。または、軽度の段階で対象者を介護や医療など必要なところにつなげられていない。

<今後の課題>

- 重症化予防及び介護予防対象者へのアプローチを高年齢者部門と連携をとりながら行っていく。具体的には重症化予防対象者(高血圧、糖尿病疾患、他合併症なし)から今後介護予防対象者へ移行しないためにも、⑦の合併症(脳血管疾患・心不全・虚血性心疾患・腎不全)を起こさないよう取り組んでいく。
 - その際、食生活だけでなく、熱中症予防対策も考慮していく。
 - ⑩の BMI25 以上を減らしていき重症化予防や合併症予防につなげていく。
 - いきなり重症にならないためにも A の健診不明者を把握して取り組んでいく。
 - 歯科検診受診の状況が県より低い。村内に歯科クリニックが 1 か所しかない影響も考えられる。糖尿病はつながりがあるので互いに関連、重症化予防の為に村で歯科検診の実施を検討する。
 - 糖尿病の人は眼底検査と歯科検診(歯周病予防)が必要である。
- POINT: 今後歯科検診の実施を検討する。**

中間評価まとめ

【表 2 5】

中長期・短期目標の指標						
	課題を解決するための目標	初期値	中間評価	最終評価値		
		H28	R1	R5		
中長期	脳血管疾患の総医療費に占める割合の減少	3.2%	1.5%	減少		
	虚血性心疾患の総医療費に占める割合の減少	1.5%	2.2%	減少		
	糖尿病性腎症による新規透析導入者数の減少	2名	3名	1名		
短期	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合減少25%	該当者	男性	36.6%	36.0%	22.0%
		女性	18.1%	22.2%	13.0%	
		予備群	男性	23.3%	21.9%	19.0%
		女性	12.8%	12.6%	9.0%	
	健診受診者のⅡ度高血圧の割合減少(40~74歳)	5.8%	7.7%	5.0%		
	脂質異常症の減少①LDLコレステロール高値の者の減少(160以上)	男性	8.0%	4.7%	6.0%	
		女性	10.5%	6.0%	8.0%	
	脂質異常症の減少②中性脂肪高値の者の減少(300以上)	3.7%	4.2%	1.5%		
血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合(NGSP値)の減少	①HbA1c8.4以上の者	1.1%	1.6%	0.7%		
	②HbA1c6.5以上の者	9.4%	12.1%	4.0%		

【表 2 6】

		平成30年度	平成31年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
特定健診実施率	当初目標	45%	46%		47%	48%	49%	50%
	実績	46.4%	52.4%	目標修正	54%	56%	58%	60%
特定保健指導実施率	当初目標	62%	63%		65%	67%	69%	70%
	実績	69.0%	67.6%	修正なし				

POINT:

- 特定健診実施率目標値の修正 : 未受診者対策については奏功し、目標を達成した。ハガキでの受診勧奨の工夫及び個別医療機関で受診できるマイペース健診枠を 260 名から 420 名枠に増やしたことも要因のひとつと思われる。受診率の目標値は達成できたので、上方で目標修正をかけた。
- がん検診 : 個別医療機関においては R2 年度までマイペース健診とセットでしか受けられなかったがん検診を、R3 年度よりマイペース健診を廃止し、個別医療機関でセット健診ではなく選択して受診できるように計画及び予算組み替えを行った。さらにこれまで 40 歳～74 歳までしかマイペース健診として個別医療機関を利用できなかった対象者の枠を 40 歳以上にした。そのことにより今後がん検診受診率の向上が期待できる。
- データヘルス計画 : 現在のデータヘルス計画では主に成人期にターゲットを絞っているが、本来小児から高齢者までの計画になるべきであり、今後は全世代を念頭にいった計画を立てていく必要がある。R3 年度より係間の業務移行及び人事異動があり、健康づくり係において特定健診業務、がん検診に加え、母子保健業務、さらに R4 年度からは高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を行う予定である。全体的な把握がしやすくなると思われるので、今後はデータヘルス計画も全世代を対象とした視点をもって今後の計画、業務に活用が期待できる。

参考資料

虚血心疾患のレセプト分析															
厚労省様式 様式3-5		中長期的な目標								短期的な目標					
		被保険者数		虚血性心疾患				人工透析		高血圧		糖尿病		脂質異常症	
				人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H25	全体	4262	92	2.2	14	15.2	8	8.7	71	77.2	37	40.2	59	64.1	
	64歳以下	3543	42	1.2	3	7.1	5	11.9	29	69.0	14	33.3	29	69.0	
	65歳以上	719	50	7.0	11	22.0	3	6.0	42	84.0	23	46.0	30	60.0	
H28	全体	4167	79	1.9	10	12.7	7	8.9	63	79.7	26	32.9	49	62.0	
	64歳以下	3304	35	1.1	3	8.6	2	5.7	23	65.7	9	25.7	21	60.0	
	65歳以上	863	44	5.1	7	15.9	5	11.4	40	90.9	17	38.6	28	63.6	
R1	全体	3937	63	1.5	14	17.7	8	10.1	47	59.5	24	30.4	44	55.7	
	64歳以下	2927	27	0.8	6	17.1	2	5.7	18	51.4	11	31.4	19	54.3	
	65歳以上	1010	36	4.2	8	18.2	6	13.6	29	65.9	13	29.5	25	56.8	

脳血管疾患のレセプト分析

脳血管疾患のレセプト分析															
厚労省様式 様式3-6		中長期的な目標								短期的な目標					
		被保険者数		脳血管疾患				人工透析		高血圧		糖尿病		脂質異常症	
				虚血性心疾患		人工透析		高血圧		糖尿病		脂質異常症			
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H25	全体	4262	104	2.4	14	13.5	2	1.9	80	76.9	36	34.6	67	64.4	
	64歳以下	3543	36	1.0	3	8.3	0	0.0	28	77.8	12	33.3	21	58.3	
	65歳以上	719	68	9.5	11	16.2	2	2.9	52	76.5	24	35.3	46	67.6	
H28	全体	4167	129	3.1	10	7.8	1	0.8	98	76.0	45	34.9	83	64.3	
	64歳以下	3304	44	1.3	3	6.8	0	0.0	28	63.6	17	38.6	28	63.6	
	65歳以上	863	85	9.8	7	8.2	1	1.2	70	82.4	28	32.9	55	64.7	
R1	全体	3937	108	2.6	14	10.9	3	2.3	87	67.4	41	31.8	80	62.0	
	64歳以下	2927	35	1.1	6	13.6	0	0.0	27	61.4	13	29.5	25	56.8	
	65歳以上	1010	73	8.5	8	9.4	3	3.5	60	70.6	28	32.9	55	64.7	

人工透析のレセプト分析

人工透析のレセプト分析															
厚労省様式 様式3-7		中長期的な目標								短期的な目標					
		被保険者数		人工透析				高血圧		糖尿病		脂質異常症			
				脳血管疾患		虚血性心疾患		高血圧		糖尿病		脂質異常症			
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H25	全体	4262	15	0.4	2	13.3	8	53.3	13	86.7	7	46.7	6	40.0	
	64歳以下	3543	11	0.3	0	0.0	5	45.5	10	90.9	5	45.5	5	45.5	
	65歳以上	719	4	0.6	2	50.0	3	75.0	3	75.0	2	50.0	1	25.0	
H28	全体	4167	15	0.4	1	6.7	7	46.7	13	86.7	9	60.0	7	46.7	
	64歳以下	3304	8	0.2	0	0.0	2	25.0	8	100.0	6	75.0	3	37.5	
	65歳以上	863	7	0.8	1	14.3	5	71.4	5	71.4	3	42.9	4	57.1	
R1	全体	3937	17	0.4	3	20.0	8	53.3	15	100.0	8	53.3	7	46.7	
	64歳以下	2927	5	0.2	0	0.0	2	25.0	5	62.5	3	37.5	1	12.5	
	65歳以上	1010	12	1.4	3	42.9	6	85.7	10	142.9	5	71.4	6	85.7	

糖尿病のレセプト分析

厚労省様式 様式3-2		短期的な目標										中長期的な目標							
		被保険者数		糖尿病		インスリン療法		高血圧		脂質異常症		虚血性心疾患		脳血管疾患		人工透析		糖尿病性腎症	
				人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H25	全体	4262	218	5.1	30	13.8	148	67.9	130	59.6	37	17.0	36	16.5	7	3.2	23	10.6	
	64歳以下	3543	108	3.0	18	16.7	66	61.1	61	56.5	14	13.0	12	11.1	5	4.6	13	12.0	
	65歳以上	719	110	15.3	12	10.9	82	74.5	69	62.7	23	20.9	24	21.8	2	1.8	10	9.1	
H28	全体	4167	227	5.4	23	10.1	156	68.7	139	61.2	26	11.5	45	19.8	9	4.0	26	11.5	
	64歳以下	3304	118	3.6	12	10.2	73	61.9	67	56.8	9	7.6	17	14.4	6	5.1	12	10.2	
	65歳以上	863	109	12.6	11	10.1	83	76.1	72	66.1	17	15.6	28	25.7	3	2.8	14	12.8	
H31	全体	3937	199	4.8	21	9.3	147	64.8	122	53.7	24	10.6	41	18.1	8	3.5	36	15.9	
	64歳以下	2927	82	2.5	10	8.5	57	48.3	44	37.3	11	9.3	13	11.0	3	2.5	17	14.4	
	65歳以上	1010	117	13.6	11	10.1	90	82.6	78	71.6	13	11.9	28	25.7	5	4.6	19	17.4	

高血圧症のレセプト分析

厚労省様式 様式3-3		短期的な目標										中長期的な目標					
		被保険者数		高血圧		糖尿病		脂質異常症		虚血性心疾患		脳血管疾患		人工透析			
				人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
H25	全体	4262	525	12.3	148	28.2	271	51.6	71	13.5	80	15.2	13	2.5			
	64歳以下	3543	264	7.5	66	25.0	123	46.6	29	11.0	28	10.6	10	3.8			
	65歳以上	719	261	36.3	82	31.4	148	56.7	42	16.1	52	19.9	3	1.1			
H28	全体	4167	530	12.7	156	29.4	273	51.5	63	11.9	98	18.5	13	2.5			
	64歳以下	3304	247	7.5	73	29.6	110	44.5	23	9.3	28	11.3	8	3.2			
	65歳以上	863	283	32.8	83	29.3	163	57.6	40	14.1	70	24.7	5	1.8			
H31	全体	3937	494	11.9	147	27.7	259	48.9	47	8.9	87	16.4	15	2.8			
	64歳以下	2927	200	6.1	57	23.1	92	37.2	18	7.3	27	10.9	5	2.0			
	65歳以上	1010	294	34.1	90	31.8	167	59.0	29	10.2	60	21.2	10	3.5			

脂質異常症のレセプト分析

厚労省様式 様式3-4		短期的な目標										中長期的な目標					
		被保険者数		脂質異常症		糖尿病		高血圧		虚血性心疾患		脳血管疾患		人工透析			
				人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
H25	全体	4262	367	8.6	130	35.4	271	73.8	59	16.1	67	18.3	6	1.6			
	64歳以下	3543	183	5.2	61	33.3	123	67.2	29	15.8	21	11.5	5	2.7			
	65歳以上	719	184	25.6	69	37.5	148	80.4	30	16.3	46	25.0	1	0.5			
H28	全体	4167	382	9.2	139	36.4	273	71.5	49	12.8	83	21.7	7	1.8			
	64歳以下	3304	176	5.3	67	38.1	110	62.5	21	11.9	28	15.9	3	1.7			
	65歳以上	863	206	23.9	72	35.0	163	79.1	28	13.6	55	26.7	4	1.9			
H31	全体	3937	361	8.7	122	31.9	259	67.8	44	11.5	80	20.9	7	1.8			
	64歳以下	2927	150	4.5	44	25.0	92	52.3	19	10.8	25	14.2	1	0.6			
	65歳以上	1010	211	24.4	78	37.9	167	81.1	25	12.1	55	26.7	6	2.9			

様式5-3 メタリックシンドローム予備群・該当者

集計ツール

	被保険者数	健診受診者		肥満		有所見の重複状況																				
				男性85cm以上 女性90cm以上		腹囲のみ		(腹囲+2項目or3項目)							メタリック 予備群				(腹囲+1項目)							
								3項目全て			血糖+血圧		血圧+脂質		血糖+脂質		血圧		血糖		脂質					
				A	B	B/A	C	C/B	D	D/C	E	E/B	F	F/(E+J)	G	G/(E+J)	H	H/(E+J)	I	I/(E+J)	J	J/B	K	K/(E+J)	L	L/(E+J)
総 数	総数	2,190	1,138	52.0%	588	51.7%	64	10.9%	320	28.1%	101	19.3%	44	8.4%	162	30.9%	13	2.5%	204	17.9%	148	28.2%	4	0.8%	52	9.9%
	40代	421	184	43.7%	82	44.6%	20	24.4%	19	10.3%	3	4.8%	0	0.0%	15	24.2%	1	1.6%	43	23.4%	22	35.5%	2	3.2%	19	30.6%
	50代	425	184	43.3%	91	49.5%	14	15.4%	48	26.1%	11	14.3%	10	13.0%	25	32.5%	2	2.6%	29	15.8%	19	24.7%	0	0.0%	10	13.0%
	60代	913	478	52.4%	249	52.1%	21	8.4%	150	31.4%	58	25.4%	27	11.8%	61	26.8%	4	1.8%	78	16.3%	63	27.6%	2	0.9%	13	5.7%
	70-74	431	292	67.7%	166	56.8%	9	5.4%	103	35.3%	29	18.5%	7	4.5%	61	38.9%	6	3.8%	54	18.5%	44	28.0%	0	0.0%	10	6.4%
男 性	総数	1,243	636	51.2%	407	64.0%	46	11.3%	220	34.6%	77	21.3%	29	8.0%	105	29.1%	9	2.5%	141	22.2%	101	28.0%	3	0.8%	37	10.2%
	40代	233	107	45.9%	63	58.9%	16	25.4%	14	13.1%	2	4.3%	0	0.0%	11	23.4%	1	2.1%	33	30.8%	16	34.0%	1	2.1%	16	34.0%
	50代	241	109	45.2%	72	66.1%	11	15.3%	37	33.9%	10	16.4%	6	9.8%	19	31.1%	2	3.3%	24	22.0%	17	27.9%	0	0.0%	7	11.5%
	60代	544	279	51.3%	182	65.2%	15	8.2%	113	40.5%	46	27.5%	20	12.0%	43	25.7%	4	2.4%	54	19.4%	43	25.7%	2	1.2%	9	5.4%
	70-74	225	141	62.7%	90	63.8%	4	4.4%	56	39.7%	19	22.1%	3	3.5%	32	37.2%	2	2.3%	30	21.3%	25	29.1%	0	0.0%	5	5.8%
女 性	総数	947	502	53.0%	181	36.1%	18	9.9%	100	19.9%	24	14.7%	15	9.2%	57	35.0%	4	2.5%	63	12.5%	47	28.8%	1	0.6%	15	9.2%
	40代	188	77	41.0%	19	24.7%	4	21.1%	5	6.5%	1	6.7%	0	0.0%	4	26.7%	0	0.0%	10	13.0%	6	40.0%	1	6.7%	3	20.0%
	50代	184	75	40.8%	19	25.3%	3	15.8%	11	14.7%	1	6.3%	4	25.0%	6	37.5%	0	0.0%	5	6.7%	2	12.5%	0	0.0%	3	18.8%
	60代	369	199	53.9%	67	33.7%	6	9.0%	37	18.6%	12	19.7%	7	11.5%	18	29.5%	0	0.0%	24	12.1%	20	32.8%	0	0.0%	4	6.6%
	70-74	206	151	73.3%	76	50.3%	5	6.6%	47	31.1%	10	14.1%	4	5.6%	29	40.8%	4	5.6%	24	15.9%	19	26.8%	0	0.0%	5	7.0%

健診データのうち有所見者割合の高い項目や年代を把握する(厚生労働省6-2~6-7)

☆No.23帳票

性別	年代	BMI		腹囲		中性脂肪		GPT		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-C		クレアチニン			
		25以上		85以上		150以上		31以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		1.3以上			
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
男性	合計	256	46.5	343	62.4	170	30.9	115	20.9	38	6.9	203	36.9	245	44.5	172	31.3	317	57.6	176	32.0	262	47.6	18	3.3		
	40-64	162	48.6	213	64.0	117	35.1	86	25.8	22	6.6	120	36.0	129	38.7	104	31.2	180	54.1	121	36.3	165	49.5	7	2.1		
	65-74	94	43.3	130	59.9	53	24.4	29	13.4	16	7.4	83	38.2	116	53.5	68	31.3	137	63.1	55	25.3	97	44.7	11	5.1		
H25	合計	267	50.6	345	65.3	169	32.0	149	28.2	41	7.8	178	33.7	256	48.5	133	25.2	293	55.5	172	32.6	228	43.2	13	2.5		
	40-64	149	52.1	185	64.7	111	38.8	107	37.4	19	6.6	97	33.9	114	39.9	80	28.0	137	47.9	105	36.7	128	44.8	4	1.4		
	65-74	118	48.8	160	66.1	58	24.0	42	17.4	22	9.1	81	33.5	142	58.7	53	21.9	156	64.5	67	27.7	100	41.3	9	3.7		
H28	合計	310	47.9	421	65.1	193	29.8	170	26.3	50	7.7	226	34.9	371	57.3	171	26.4	365	56.4	202	31.2	285	44.0	20	3.1		
	40-64	143	47.8	194	64.9	97	32.4	108	36.1	19	6.4	89	29.8	145	48.5	82	27.4	140	46.8	104	34.8	150	50.2	4	1.3		
	65-74	167	48.0	227	65.2	96	27.6	62	17.8	31	8.9	137	39.4	226	64.9	89	25.6	225	64.7	98	28.2	135	38.8	16	4.6		

性別	年代	BMI		腹囲		中性脂肪		GPT		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-C		クレアチニン			
		25以上		90以上		150以上		31以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		1.3以上			
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
女性	合計	189	38.6	160	32.7	78	15.9	59	12.0	7	1.4	110	22.4	239	48.8	20	4.1	236	48.2	99	20.2	254	51.8	3	0.6		
	40-64	92	33.1	76	27.3	42	15.1	35	12.6	3	1.1	53	19.1	110	39.6	8	2.9	107	38.5	57	20.5	153	55.0	2	0.7		
	65-74	97	45.8	84	39.6	36	17.0	24	11.3	4	1.9	57	26.9	129	60.8	12	5.7	129	60.8	42	19.8	101	47.8	1	0.5		
H25	合計	195	43.1	161	35.6	73	16.2	71	15.7	7	1.5	91	20.1	231	51.1	14	3.1	239	52.9	81	17.9	228	50.4	3	0.7		
	40-64	82	38.9	64	30.3	41	19.4	38	18.0	5	2.4	39	18.5	93	44.1	7	3.3	97	46.0	45	21.3	114	54.0	1	0.5		
	65-74	113	46.9	97	40.2	32	13.3	33	13.7	2	0.8	52	21.6	138	57.3	7	2.9	142	58.9	36	14.9	114	47.3	2	0.8		
H28	合計	212	42.3	192	38.3	101	20.2	76	15.2	10	2.0	115	23.0	323	64.5	23	4.6	249	49.7	99	19.8	271	54.1	3	0.6		
	40-64	74	36.3	67	32.8	45	22.1	33	16.2	3	1.5	39	19.1	107	52.5	12	5.9	79	38.7	44	21.6	121	59.3	1	0.5		
	65-74	138	46.5	125	42.1	56	18.9	43	14.5	7	2.4	76	25.6	216	72.7	11	3.7	170	57.2	55	18.5	150	50.5	2	0.7		

メタボリックシンドローム該当者・予備群の把握(厚生労働省様式6-8)

☆No.24帳票

性別	年代	健診受診者		腹囲のみ		予備群						該当者											
						高血糖		高血圧		脂質異常症		血糖+血圧		血糖+脂質		血圧+脂質		3項目全て					
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
男性	合計	550	40.7	33	6.0%	123	22.4%	4	0.7%	92	16.7%	27	4.9%	187	34.0%	30	5.5%	12	2.2%	92	16.7%	53	9.8%
	40-64	333	34.0	24	7.2%	79	23.7%	2	0.6%	54	16.2%	23	6.9%	110	33.0%	17	5.1%	8	2.4%	59	17.7%	26	7.8%
	65-74	217	58.5	9	4.1%	44	20.3%	2	0.9%	38	17.5%	4	1.8%	77	35.5%	13	6.0%	4	1.8%	33	15.2%	27	12.4%
H25	合計	528	33.7	29	5.5%	122	23.1%	5	0.9%	84	15.9%	33	6.3%	194	36.7%	20	3.8%	14	2.7%	107	20.3%	53	10.0%
	40-64	286	27.4	22	7.7%	65	22.7%	2	0.7%	37	12.9%	26	9.1%	98	34.3%	11	3.8%	9	3.1%	53	18.5%	25	8.7%
	65-74	242	46.2	7	2.9%	57	23.6%	3	1.2%	47	19.4%	7	2.9%	96	39.7%	9	3.7%	5	2.1%	54	22.3%	28	11.6%
H28	合計	647	39.7	46	7.1%	142	21.9%	3	0.5%	105	16.2%	34	5.3%	233	36.0%	29	4.5%	10	1.5%	109	16.8%	85	13.1%
	40-64	299	31.5	33	11.0%	74	24.7%	2	0.7%	49	16.4%	23	7.7%	87	29.1%	10	3.3%	6	2.0%	42	14.0%	29	9.7%
	65-74	348	51.3	13	3.7%	68	19.5%	1	0.3%	56	16.1%	11	3.2%	146	42.0%	19	5.5%	4	1.1%	67	19.3%	56	16.1%

性別	年代	健診受診者		腹囲のみ		予備群						該当者											
						高血糖		高血圧		脂質異常症		血糖+血圧		血糖+脂質		血圧+脂質		3項目全て					
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
女性	合計	490	49.4	13	2.7%	60	12.2%	5	1.0%	45	9.2%	10	2.0%	87	17.8%	15	3.1%	5	1.0%	44	9.0%	23	4.7%
	40-64	278	41.9	10	3.6%	36	12.9%	3	1.1%	26	9.4%	7	2.5%	30	10.8%	9	3.2%	1	0.4%	12	4.3%	8	2.9%
	65-74	212	64.8	3	1.4%	24	11.3%	2	0.9%	19	9.0%	3	1.4%	57	26.9%	6	2.8%	4	1.9%	32	15.1%	15	7.1%
H25	合計	452	38.2	17	3.8%	59	13.1%	2	0.4%	45	10.0%	12	2.7%	85	18.8%	10	2.2%	3	0.7%	55	12.2%	17	3.8%
	40-64	211	28.3	10	4.7%	27	12.8%	1	0.5%	21	10.0%	5	2.4%	27	12.8%	5	2.4%	2	0.9%	14	6.6%	6	2.8%
	65-74	241	55.3	7	2.9%	32	13.3%	1	0.4%	24	10.0%	7	2.9%	58	24.1%	5	2.1%	1	0.4%	41	17.0%	11	4.6%
H28	合計	501	40.3	18	3.6%	63	12.6%	1	0.2%	48	9.6%	14	2.8%	111	22.2%	14	2.8%	4	0.8%	63	12.6%	30	6.0%
	40-64	204	27.8	10	4.9%	23	11.3%	1	0.5%	13	6.4%	9	4.4%	34	16.7%	6	2.9%	0	0.0%	20	9.8%	8	3.9%
	65-74	297	58.2	8	2.7%	40	13.5%	0	0.0%	35	11.8%	5	1.7%	77	25.9%	8	2.7%	4	1.3%	43	14.5%	22	7.4%

	HbA1c測定	保健指導判定値						受診勧奨判定値						再掲					
		正常		正常高値		糖尿病の可能性が否定できない		糖尿病			合併症予防のための目標							最低限度達成が望ましい目標	
		5.5以下		5.6~5.9		6.0~6.4		6.5~6.9		7.0~7.9		8.0以上		7.4以上		8.4以上			
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
A	B	B/A	C	C/A	D	D/A	E	E/A	F	F/A	G	G/A	H	H/A	I	I/A			
H26	1,050	564	53.7%	303	28.9%	102	9.7%	46	4.4%	22	2.1%	13	1.2%	20	1.9%	11	1.0%		
H27	942	460	48.8%	304	32.3%	81	8.6%	49	5.2%	30	3.2%	18	1.9%	27	2.9%	11	1.2%		
H28	1,025	526	51.3%	313	30.5%	96	9.4%	43	4.2%	34	3.3%	13	1.3%	30	2.9%	9	0.9%		
H29	1,048	509	48.6%	323	30.8%	104	9.9%	53	5.1%	49	4.7%	10	1.0%	32	3.1%	5	0.5%		
H30	1,083	524	48.4%	327	30.2%	104	9.6%	54	5.0%	55	5.1%	19	1.8%	45	4.2%	14	1.3%		
R1	1,138	479	42.1%	376	33.0%	151	13.3%	47	4.1%	63	5.5%	22	1.9%	52	4.6%	17	1.5%		

アウトカム(結果)評価 糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群の25%減少を目指して

重症化しやすいHbA1c6.5以上の方の減少は

年度	HbA1c測定	5.5以下	5.6~5.9	6.0~6.4	6.5以上			再掲	
					再)7.0以上	未治療	治療		
H26	1,050	564 53.7%	303 28.9%	102 9.7%	81	25	56	3.3%	7.7%
					7.7%	30.9%	69.1%		
H27	942	460 48.8%	304 32.3%	81 8.6%	97	30	67	5.1%	10.3%
					10.3%	30.9%	69.1%		
H28	1,025	526 51.3%	313 30.5%	96 9.4%	90	25	65	4.6%	8.8%
					8.8%	27.8%	72.2%		
H29	1,048	509 48.6%	323 30.8%	104 9.9%	112	31	81	5.6%	10.7%
					10.7%	27.7%	72.3%		
H30	1,083	524 48.4%	327 30.2%	104 9.6%	128	33	95	6.8%	11.8%
					11.8%	25.8%	74.2%		
R1	1,138	479 42.1%	376 33.0%	151 13.3%	132	39	93	7.5%	11.6%
					11.6%	29.5%	70.5%		

アウトカム(結果)評価 糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群の25%減少を目指して

重症化しやすいⅡ度高血圧以上の方の減少は

年度	健診受診者	正常 正常高 値	高値	Ⅰ度 高血圧	Ⅱ度高血圧以上		再掲		再)Ⅲ度高血圧	未治療	治療	割合
					再)Ⅲ度高血圧	未治療	治療					
H26	1,052	385	340	265	62	34	28					
		36.6%	32.3%	25.2%	5.9%	54.8%	45.2%	1.0%	5.9%			
H27	943	435	247	220	41	21	20					
		46.1%	26.2%	23.3%	4.3%	51.2%	48.8%	0.6%	4.3%			
H28	1,025	388	311	267	59	27	32					
		37.9%	30.3%	26.0%	5.8%	45.8%	54.2%	1.7%	5.8%			
H29	1,049	458	296	239	56	24	32					
		43.7%	28.2%	22.8%	5.3%	42.9%	57.1%	1.2%	5.3%			
H30	1,084	404	335	271	74	29	45					
		37.3%	30.9%	25.0%	6.8%	39.2%	60.8%	1.8%	6.8%			
R1	1,138	455	307	289	87	37	50					
		40.0%	27.0%	25.4%	7.6%	42.5%	57.5%	1.4%	7.6%			

LDL-Cの年次比較

	LDL 測定者	正常		保健指導判定値		受診勧奨判定値						
		120未満		120~139		140~159		160~179		180以上		
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
	A	B	B/A	C	C/A	D	D/A	E	E/A	F	F/A	
総数	H26	1,052	536	51.0%	271	25.8%	143	13.6%	68	6.5%	34	3.2%
	H27	943	471	49.9%	231	24.5%	141	15.0%	70	7.4%	30	3.2%
	H28	1,025	547	53.4%	251	24.5%	130	12.7%	57	5.6%	40	3.9%
	H29	1,049	576	54.9%	240	22.9%	143	13.6%	53	5.1%	37	3.5%
	H30	1,083	592	54.7%	248	22.9%	144	13.3%	66	6.1%	33	3.0%
	R1	1,137	571	50.2%	266	23.4%	173	15.2%	85	7.5%	42	3.7%
男性	H26	565	299	52.9%	139	24.6%	73	12.9%	42	7.4%	12	2.1%
	H27	506	266	52.6%	117	23.1%	79	15.6%	34	6.7%	10	2.0%
	H28	548	312	56.9%	134	24.5%	55	10.0%	30	5.5%	17	3.1%
	H29	565	332	58.8%	130	23.0%	66	11.7%	21	3.7%	16	2.8%
	H30	601	347	57.7%	129	21.5%	78	13.0%	32	5.3%	15	2.5%
	R1	635	347	54.6%	136	21.4%	99	15.6%	40	6.3%	13	2.0%
女性	H26	487	237	48.7%	132	27.1%	70	14.4%	26	5.3%	22	4.5%
	H27	437	205	46.9%	114	26.1%	62	14.2%	36	8.2%	20	4.6%
	H28	477	235	49.3%	117	24.5%	75	15.7%	27	5.7%	23	4.8%
	H29	484	244	50.4%	110	22.7%	77	15.9%	32	6.6%	21	4.3%
	H30	482	245	50.8%	119	24.7%	66	13.7%	34	7.1%	18	3.7%
	R1	502	224	44.6%	130	25.9%	74	14.7%	45	9.0%	29	5.8%

アウトカム(結果)評価 糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群の25%減少を目指して

重症化しやすいLDL160以上の方の減少は

年度	健診受診者	120未満	120~139	140~159	160以上		再掲		
					再)180以上	未治療	治療		
H26	1,052	536	271	143	102	88	14		
		51.0%	25.8%	13.6%	9.7%	86.3%	13.7%		
					34	29	5		9.7%
					3.2%	85.3%	14.7%		3.2%
H27	943	471	231	141	100	91	9		
		49.9%	24.5%	15.0%	10.6%	91.0%	9.0%		
					30	24	6		10.6%
					3.2%	80.0%	20.0%		3.2%
H28	1,025	547	251	130	97	84	13		
		53.4%	24.5%	12.7%	9.5%	86.6%	13.4%		
					40	36	4		9.5%
					3.9%	90.0%	10.0%		3.9%
H29	1,049	576	240	143	90	75	15		
		54.9%	22.9%	13.6%	8.6%	83.3%	16.7%		
					37	31	6		8.6%
					3.5%	83.8%	16.2%		3.5%
H30	1,083	592	248	144	99	91	8		
		54.7%	22.9%	13.3%	9.1%	91.9%	8.1%		
					33	31	2		9.1%
					3.0%	93.9%	6.1%		3.0%
R1	1,137	571	266	173	127	117	10		
		50.2%	23.4%	15.2%	11.2%	92.1%	7.9%		
					42	39	3		11.2%
					3.7%	92.9%	7.1%		3.7%

治療と未治療の状況

	LDL測定者	正常		保健指導判定値		受診勧奨判定値							
		120未満		120~139		140~159		160~179		180以上			
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
	A	B	B/A	C	C/A	D	D/A	E	E/A	F	F/A		
治療中	H26	245	23.3%	155	63.3%	55	22.4%	21	8.6%	9	3.7%	5	2.0%
	H27	227	24.1%	153	67.4%	40	17.6%	25	11.0%	3	1.3%	6	2.6%
	H28	253	24.7%	183	72.3%	43	17.0%	14	5.5%	9	3.6%	4	1.6%
	H29	262	25.0%	188	71.8%	41	15.6%	18	6.9%	9	3.4%	6	2.3%
	H30	261	24.1%	194	74.3%	44	16.9%	15	5.7%	6	2.3%	2	0.8%
	R1	286	25.2%	217	75.9%	45	15.7%	14	4.9%	7	2.4%	3	1.0%
治療なし	H26	807	76.7%	381	47.2%	216	26.8%	122	15.1%	59	7.3%	29	3.6%
	H27	716	75.9%	318	44.4%	191	26.7%	116	16.2%	67	9.4%	24	3.4%
	H28	772	75.3%	364	47.2%	208	26.9%	116	15.0%	48	6.2%	36	4.7%
	H29	787	75.0%	388	49.3%	199	25.3%	125	15.9%	44	5.6%	31	3.9%
	H30	822	75.9%	398	48.4%	204	24.8%	129	15.7%	60	7.3%	31	3.8%
	R1	851	74.8%	354	41.6%	221	26.0%	159	18.7%	78	9.2%	39	4.6%

